臺灣日日新報　夕刊
八月十八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木　齋
發行所　臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社

銘酒　楓白鹿

議會の九月召集案
葬り去られる事最早や決定的
十一月召集案が有力

【東京十八日發】十七日首相官邸に開かれた議院制度調査會の臨時議會召集期變更に關する特別委員會に於て慎重に意見交換の結果、大體特別委員會としては召集期を變更して十一月下旬召集、二月下旬閉會とする案が最も有力で大體同案を採用する事に落着く模様である、即ち政府は本調査會諮問當時は會計年度を變更して暦年制を採用し此案の要諦として議會召集期を九月、閉會を十二月とする方針をもつて臨んだのであつたが、其後に至り陸軍側から秋の大演習は兵の訓練上から見て絶對に變更することは不可能で召集期を九月に變更することは反對である旨の意思表示があつたので遂に方針を變更するに至つたものである、從して十一月下旬召集とすれば會計年度は變更せず現狀通りとし、豫算施行上にも半年が充分に利用され、また議會の場合にも大した故障はない、右委員會の大勢に對しては政友會内部には從來の現狀維持説が有力であり、貴族院方面においても果して如何なる態度に出るかが注目された問題であるが、兎も角會計年度變更案採用に依る九月召集案が葬り去られることは決定的となつた譯である

閣議中心主義で重要國策を決定
けふ閣議で首相言明か

【東京十八日發】廣田首相は十七日馬場藏相と會見、重要國策の決定に關する根本方針及び今後の取扱手續きにつき協議した結果、重要國策の範圍は國防充實、稅制を含む財政改革、產業貿易の振興、國民生活の安定の四點に置くに正式決定し、これに基き採擇さるべき具體項目についても首相、藏相の意見完全に一致を見た、而して國防費については軍部要求額が未提出の爲め馬場藏相と永野海相、寺内陸相との折衝に右提出後に存し、取敢ず重要國策に對する人心の安定を期して內政關係の重要國策の項目の數字を示く事とし左の方法に依り具體的協議を進める事となつた

一、重要國策の項目決定は專ら閣議中心主義に則り閣議において協議決定する

一、軍部を除く各省の國策に對する諸相及び三長官の審議結果を可及的に最近の閣議に提示し國策項目の決定を爲す事

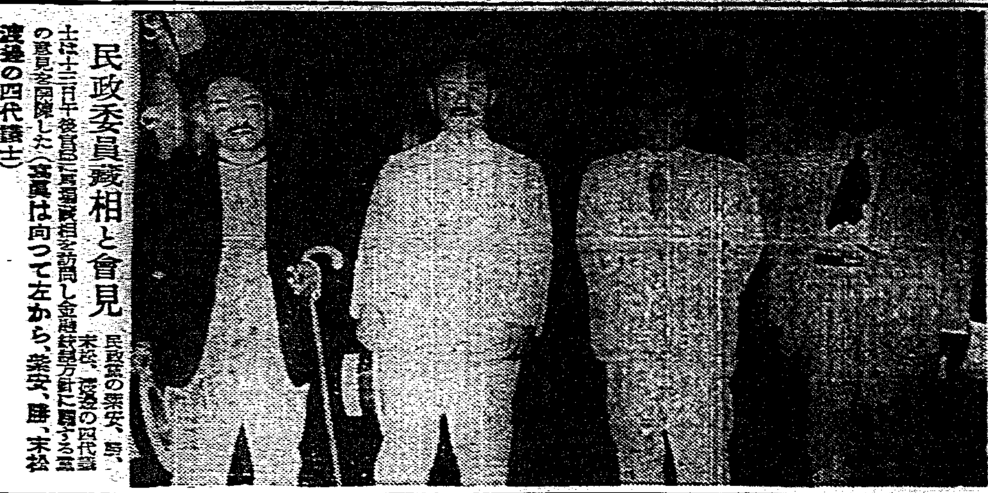
依つて廣田首相はこの方針に基き其の手始めとして出來得る限り十八日の定例閣議において右の方針を述べ、所屬國策遂行問題に對しても各關係の自發的協力を要望する答である、斯くて內政關係に關する重要國策の決定はこれを以て第一段の政策に入り項目だけの決定は案外容易に進捗するのではないかと觀られるに至つた

拓相が側面工作か
閣議前に首相と協議

【東京十八日發】廣田首相に國策決定の事前工作が順調に進行してゐるので十八日の閣議に先立ち午前九時二十分官邸に永田拓相を招き財政當局の概略內容を說明し今後の國策、投方針に關して重要協議を行つた、永田拓相はこの問題に關しては如何なる進行を見るも側面工作をなすものと見られてゐる折柄首相拓相の會見內容は注目されてゐる

平塚長官はあす上京

平塚長官は十九日午前八時二十二分發北陸急行列車へ、高千穗丸にて上京する



民政委員藏相と會見　民政黨の栗安、勝、末松、渡邊の四代議士は十八日午後官邸に馬場藏相を訪問し金融政策方針に關する意見を開陳した（寫眞は向つて左から、栗安、勝、末松渡邊の四代議士）

燃料國策は優先的取扱
商藏兩相の意見一致

【東京十八日發】小川商相は十七日午後馬場藏相を訪問し燃料國策に關して詳細意見を開陳したが、右國策については馬場藏相としても原則的に贊同してゐる立場にあり、國策樹立實施に當つてもこれが優先的取扱ひをなすに意見一致した

農林省豫算
新規要求約一億圓

【東京十八日發】農林省の明年度豫算概算は十七日の省議において大體決定を見たので整理の上來る二十日までには大藏省へ提出される事となつた、其の內容は

既定額　一九〇、五六〇千圓
新規要求　一〇一、二〇〇千圓

であつて新規要求は前年度に比し三千四百七十餘萬圓の增加である、右の內最も重要なる項目は島田農相より廣田首相に提出した所謂農林國策で其の內容を說明すれば左の如し（單位千圓）

◇耕地制度	
一、耕地制限に關する經費	七一〇
一、耕地開發に關する經費	七四〇
◇農業土木關係	
一、用排水幹線改良事業費補助	八六
一、農用公共施設費	六、四七五
一、暗渠排水事業施設費	二、〇二四
一、治水事業費	八、〇二六
一、災害防止林造成事業費	四、五二〇
一、林道開設事業費	五、七三六
一、牧野改良事業助成費	三、〇二七
一、漁港修築及び船溜、船揚場施設助成費	二、六六九
◇災害共濟制度	
一、農林漁業災害共濟制度に關する施設費	二〇、四八一
一、負債整理制度に關する經費	八、五一二
◇緬羊增殖計畫	
一、羊毛自給施設に關する經費	二、六〇一

斷乎、廣西討伐
勸告を肯かねばと中央側の肚決まる

【南京十七日發同盟】蔣介石氏は黃紹竑氏を迎へ十六、七日前後二回に亙り朱培德、程潛、陳誠、余漢謀氏等を網羅する軍事會議を開き廣西問題を討議した結果李宗仁、白崇禧兩氏の頑强な態度に鑑み、李氏等第十九路軍の幹部十數名が十五日南寧に乘込んだ事實に鑑み最早政治的解決の餘地なしとの結論に到達し斷乎武力解決を實施するに決し左記事項を決定した

一、李宗仁、白崇禧兩氏に最後通牒を發付するとともに黃紹竑氏をして政治的解決に關し最後的勸告を行はしむ

一、右に對し李、白兩氏より一定期間內に回答なき場合黃紹竑氏は廣西綏靖主任兼第八軍總司令就任を宣言し兵を率ひて南進すること

一、廣西省境に進發せる湖南貴州雲南の三省軍はこれに呼應して一齊に廣西省內に向つて進擊を開始すること

郵便機に搭乘
總督が急遽歸北
高雄を午後一時出發

【高雄電話】中川總督は高雄市內の視察を終へて十八日午後九時半發列車で歸北の豫定であつたが日程を變更して同日午後一時三十分發の郵便機にて秘書官を隨へ急遽歸北の途についた

內亂不干涉
ドイツ受諾
佛國大使へ回答

【ベルリン十七日發同盟】スペイン內亂不干涉協定につきフランス政府の提案を接受して以來ドイツ政府は陸軍當局と協議の結果十七日に至り原則上同案を受諾するに決定したが外相ノイラート男は右決定に基き十七日午後外務省に駐獨フランス大使フランソア・ポンセ氏を招致しドイツ政府の正式回答を手交した

伊にも參加要請

【ローマ十七日發同盟】ローマ駐箚英代理大使モーリス・イングラム氏は十七日午後本國政府の訓令に基きイタリー外務省にチアノ外相を訪問しスペイン內亂不干涉協約案に即時參加するやう要請した

對支外交の一元化へ
外務省愈よ積極的に乘出す

【東京十八日發】川越駐支大使の北上に依り日支提携は積極化する段取りとなつたが、外務省は之を機會に外、陸、海三省出先機關の聯絡を一層緊密化し外交一元化を徹底すべく其具體化に乘出す方針である、即ち日支提携交涉は當初以來色々外務、軍部の不一致が傳へられ誤解を生じ支那側に警戒の念を與へ國策遂行を阻害しつつあつた實情に鑑み、有田外相の提唱に依り陸、海、外三相會議が定期的に開催されるに至つてから中央の對支政策には完全なる一致を見るに至つたが、出先間では猶この融合が徹底せず、外交機關の諒解せぬ如き政策が遂行されてゐるが如き觀を與へ、これが爲內面問題の如きも恰も我が政府一部が西南派を援助した如き印象を與へ、徒らに排日の口實のみに利用される不利な形勢を馴致してゐる、而も北支の形勢が惡化しつつあるので外務省としてもこの際北支政策强化の意味から出先官憲の外交一元化を强調するに至つたものである、而して目下北上中の川越大使はこれ等問題につき田代駐屯軍司令官と會談を遂げ更にこの程現地に派遣された外、陸、海三省關係官と現地側と充分協議を遂げる筈であるが、我が國民生存權の確保に最も重大關係のある對支國策[illegible]されてゐる

酒精の專賣實施
近く正式に決定
飲料酒精も加へて

【東京十八日發】燃料國策の見地から政府はアルコールの專賣制度にガソリンへの混用强制輸入につき[illegible]局をして研究せしめて來たが、大藏省に於ても原則的に[illegible]アルコール專賣には國策的見地より贊意を表するに至つたのでアルコール專賣は[illegible]實施を決定する筈であるが、[illegible]專賣の範圍[illegible]るが大藏省[illegible]見られ[illegible]ールに限定せず飲料アルコールも[illegible]

政府米處分が附議されるか
統制委員會召集さる

【東京十八日發本社特電】農林省では來る二十五日午後二時より農林省官邸にて米穀統制委員會を召集する事となつたが同委員會では恐らく政府米處分の件が附議されるのではないかと注目される、即ち本年の作柄は平年作より稍良と豫想され且つ政府の需米の手持ちが尚ほ多いのと八年產米が多い事から[illegible]政府の買上げに出るのではないかと觀測される

人　事

▲[illegible]ため二十六日神戶出帆の高千穗丸に乘船二十九日歸臺
▲梅目菱市田　大阪商船臺北支店より大阪本社に轉任十九日[illegible]

無絃琴

▲蕃語熱にも急に[illegible]が高まつて來て昨日[illegible]を見せて來た、本社の[illegible]の申込[illegible]ある、本島人警官[illegible]の四名、[illegible]學校の先生[illegible]から出掛けて來るもの等々▲女子も內臺人で[illegible]ある、勝りの熱意に動かされて係員も遂に第一回講習生の定員五十名を百十五名まで增し辛うじて最後の整理を終つたが、是等の聽講生中白眉ともいふべきは六十九歲の一老人だ▲同人は年齡上どうかと考へられたが是非聽講生の中に加へて貰ひたいとの願望で第一回に加はる事となつた、此調子で行くと蕃語の民間研究熱も將來相當以上に伸びて行く可能性は充分にあるやうだ。

その日その日

○ 立秋過ぎ、廣田內閣にも一葉秋を知るの季節近づく、閣及び閣々內閣のユル揮は、[illegible]

○ 國民も、國防費先議に不服は何等ない、恰好のよい實際の成立を民衆待つてゐる

○ 四年後のオリムピック大會招致が、姿形を變へて現はれ出るだらう、ただ上つ滑りは厭敬

○ スペインの內亂は、第二次大戰への口火となる恐れ充分、英、佛は居ても立つてもゐられぬ模樣——

○ 歐洲大陸に、國境を接してゐる國々の立場に、同情が寄せられる

○ ソ聯から歸つた太田大使、男は[illegible]と決つた以上、その進言には相當思ひ切つた事も多からう

○ ソ聯の態度も、その國際に向ふべき時、ソ滿國境三千哩の[illegible]後退は、寧ろ先方で望むべき事

○ 顏もあらうに馬公、鼻もあらうにソ聯の國際、國際問題を起すべくもないが入り過ぎてる

○ 西國を襲撃する筈の低氣壓が、例年の順路に外れて本島は助かり、代りに沿岸など吹き捲くられる

○ 北方に高氣壓が頑張り、低氣壓の北進を妨いでゐるさうだ、高氣壓様々である

○ 頼んでも無い一國家の保護者が困たものだ、おまけにソレがエロ親と來てゐる、念入りだ

○ 大擧吃咤して言ふ、庶政の刷新何處に有りや——、[illegible]を以て凡てを律し得ずとするも、餘りにお恥かしい

戀愛市場（75）
松波治郎作
宮田彌太朗畫

姉と其の夫（三）

「あらつ、どうしたのさ、姉さん今夜は隨分歡待して下さるのね」

さうなると、度胸の据わる彼女だつた。

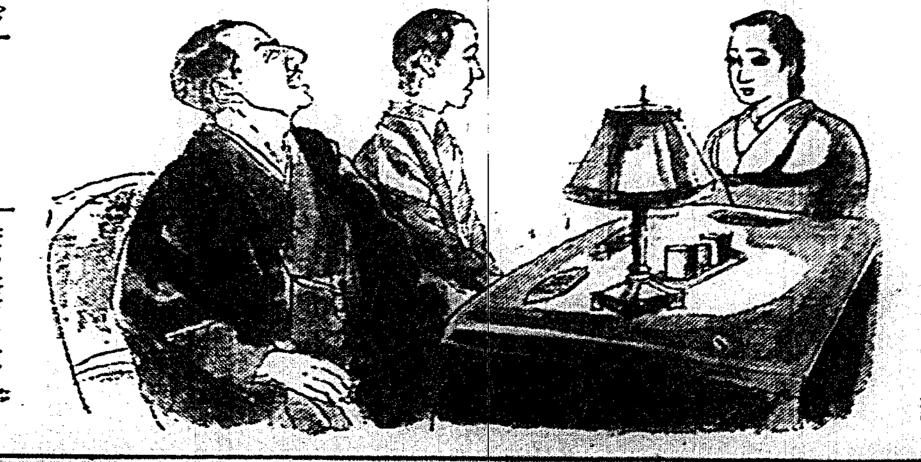
「最後の晩餐、さうなんでせう」

チーズを、薄く切つてる姉に、朋子は笑つて云つた。

「やつぱり、辯護士、氣を利かすと辯者になつたね」

勝田は、さう云つて、はははと笑つた。

「八重ちやん、君は、なかくどうして、此儘を容易に去つては惜しない人になつちやつたよ」



「あら？」

朋子は答へて、

「こんなに遲く迄、あたしを待つて、くれたのは、あてゝみませうか？勝田？」

「うふゝ」

「さうでせう」

にっこり、顏を合せて笑つて居る姉夫婦に、てつきり、さうだと思つて、

「縁談の、しかも、その相手の方つてのも、あたしには判つてよ」

「おほほほ」

今度は、朋子が聲を立てて笑ひ出した。

「相手つて、誰れ？」

[illegible]

「いやな人！[illegible]」

「へえー、[illegible]」

[illegible]

「うふゝ、いやーよ」

しまつて、

「ちやんと、今日お店へ來たわ」

「カフエーへか？」

「さうよ」

そして、朋子は、

「强いのに參つちやつた、あたしその爲めに今夜、少し、苦しい位よ」

「その人に飮まされて」

「さうよ、その辯護士先生にね」

「辯護士？」

勝田の神經が、ぴりり、とした。

「さうと」

「誰だい、その辯護士？」

「姉さん迄が、あたしに云はうとしてる人でせう、へん、判つてる癖に、いやーよ、氣を持たせたりして」

「今夜の話は違ふんだよ」

勝田が、重ねて云つた。

「駄目々々」

駄々つ子のやうに、朋子に、手を振つた。

「おい！」

と、勝田は、朋子を呼びかけて

「もしや、あいつの事だから、今月、先廻りして、八重子の處へ行つたかも知れないよ」

すると、横合から、朋子が、

「辯兒さんなんか、もう、ずつと前から、度々いらしてつてよ」

と、意外さうに云つた。

[illegible]

「はははは」

「はははは」

[illegible]

★新秋第一の豪華版　婦人公論　九月號　近日發賣　定價五十錢

惱み多き靑春！惱みは若き日の憧憬であり、特權である。

若き日の惱み　林房雄
惱みは靑春の宿命であり、特權である。若者とはゲーテの言ふ如く、「苦惱にみちた幸福」である。「强い憎しみと深い愛情である」眞實を求め夢を愛し、常に新しい明日を欲して、遠い未來を憧憬する。昔て日本の靑年男女は、急流の如く左へ傾んだ。それが振り子の時、奔流の如く右へ飛んだ。飛んだものは挫折である。今は靜かしい沈潜の一時期である。惱まざる者があらうか。

天才子役から舞臺へ[illegible]
[illegible]さんは、五歲の時舞臺に立ち、名子役として喝采を博されながら、[illegible]二度と立たなかつた彼女が、[illegible]舞臺に戻つて來たのだ。その頃彼女が小さい胸に[illegible]

小さき反逆（日記）　佐々木路給
小さい彼女の奇蹟の一頁はかうして始まつた。[illegible]

好奇と驚異の一週間　何を見たか何を知つたか　杉森宗子
世間は一せいに無軌道娘の標本として彼女に矢を放せた。勿論その行爲を正しいとは言はない。だが彼女自身の告白を聽いて、私共は所謂現代娘氣質について深い反省をせずにはゐられないであらうか。

【批判】その奧を見よ　窪川稻子
[illegible]

■瞼の母を慕ひて九年間その夢の破れる日
七歲の時誘拐され、それから九年間、瞼の母を追ひ慕ひつゝ、やつと廻り逢つた日、十六歲少年の嬉しさ、喜びも束の間、再び母と去らねばならなかつた。「破れた夢」の、[illegible]少年の淚の物語。

■聾娘の私が光明に甦るまで　東條光子
七つの年ふとした病氣で聾娘となつた光子さんが、死まで決しようとしたのが、大きな愛の力に導かれて光明に甦り、女學校に通へるまでの[illegible]

□新戀愛論（第三回）　杉山平助
[illegible]

★母となりし娘に　今井邦子
（初めて母となつた娘へ[illegible]作者の心快の力作）

榮冠の日に誓ひし二人の戀
遊佐さんと私の結婚　逢初夢子
水泳日本のホープ遊佐選手と夢子さんとの間に愛の芽生へたのは何日？その日から二人の間に交はされた清やかな愛情の語らひにも似て、遊佐を男らふ夢子さんの心が沁々と語られてある。勝つて下さい！それは日本の爲めに又二人の喜びの日の爲めに、命を賭しても榮冠の日に祈る夢子さんの心そこ。戀する乙女の情熱を表現したものである。無念遊佐は破れたりと云へども、何の悔ひがあらうぞ、「祖國の旗」は高らかにグリューネワルドの空高く翻つたのだ。それは數萬の淚にぬれて、「祖國に祈りしつゝ」せける彼女の熱い淚と一緒に！

マラリアの發生に臺北市民は恐惶

昨秋・博覽會後俄かに激增

衛生都市の大問題

[illegible]の流行病で少からず惱まされてゐる臺北市民に又た一つ一段新に臺北市内にマラリア病が發生して人々を怖しがらせてゐる、昨年[illegible]山林[illegible]學校で臺北第二高女の生徒が罹り、その內一名は不幸にも死亡した事件があり、臺北在住者を啞然たらしめたのであるが今また、先般來市內末廣小學生徒約六十名が淡水の[illegible]にキャンプしてアノフエレスにおそはれ、その內數名が罹病し非常に 高熱に 苦しんで居る、今や、全くマラリヤの苦惱から免れ、臺灣の[illegible]マラリアは根絕されたと思はれてゐるに昨今の如く蔓延する狀態にある事は衛生上からは勿論、臺北市の面目上からも由々しき問題と云はなければならない、元來『瘴癘』と云へば『マラリア』との考へは、昔の事で領臺四十年の今日マラリアに罹るなどは全く考へられない樣に思はれてゐるのだが、實際はさうでなく、全島一年間の發生患者數は屆け出られただけでも 十八萬 と云はれて居り その實際の數は三十萬を下るまい マラリアはアノフエレス蚊の媒介によつて感染するものである事は常識でもが常識として知つてゐる事であるが、衛生思想の普及しない無智な本島人の間には蚊の媒介による事も知らず、また罹つても殆ど治療する事もなく、不完全な自家療治で一時を糊塗する狀態であるから、これを開會まで根絕する事は徹底的衛生思想が普及するより外に到底望まれない事であらう マラリアの發生は一年を通して 秋口の 九月から十月頃が一番多いと云はれてゐるが、今年の樣に市內に多數發生するのは昨秋、博覽會に中南部方面からの人出が多く、從つて保菌者も多數臺北に蚊を撒いて歸つた結果とも考へられる

"恐らく市外から持つて來たものだ"

市內のアノフエレスは絕對安全

中研宮原技師談

衛生都市を誇る臺北市內にマラリア患者發生について中研宮原技師は次の樣に語つてゐる、今回の發生は恐らく、臺北市外の地で罹り、市內に歸つてから發病したものと思はれる、臺北市內はマラリアには絕對安全でアノフエレスも市內に見られるがこれは非常に性の良いもので臺北に[illegible]があつても[illegible]人に傳染する樣な事はない、臺北市外では淡水、草山、北投、[illegible]等發生地域として知られてゐるが、これ等の地にキャンプしたり 夜釣り したりするとマラリア菌を保有する蚊に刺されて同病を發病する事がある、アノフエレスは普通の蚊と異つて夕方から明方にかけて跳梁するので、氣がつかない內に刺される、臺北市は全島一の健康都市で中南部の都市にはマラリアが市內に發生する事はしばしば聞くが臺北市內のみの在住者でマラリアに罹つたのをあまり聞いた事がない、市內で發生したと云つても、それは恐らく市外からの 持越し である、かうした意味で夏のキャンプは餘程注意しなければならない、が臺北市內に生活する人々はマラリアに對してはまづ安心して因てよいわけである

軍機擁護の點で誠に寒心に堪へぬ

怪船問題につき

木幡要港部參謀長談

【馬公十八日發】木幡馬公要港部參謀長は怪船ソヴエツト商船テレエク號に關し十八日[illegible]記者に左の如く語つた 今回の船も昨年馬公に不法入港をやつて罰金五十圓に處せられたランゲレーブルク號と同樣の點でそれと同じくオデツサを出て浦鹽に向ふ途中であるオデツサを出て浦鹽に向ふ船が[illegible]の沖燈臺を目標にしないで安平の小さい燈臺を目標にやつて來て澎湖 水道を 通ると云ふのが抑々をかしいのだ、十六日午後四時右テレエク號は我が澎湖の國防區域に入らんとする瞬間[illegible]要港部第二區の線外で高雄から馬公に回港中の敷設艇[illegible]島に發見され停船を命じて取調べたの[illegible]來たかこの種の船が馬公にと近つて來る事一昨年來六回目で斯くの如き狀態では澎湖の軍機護と云ふ點に於て誠に寒心に堪へぬ是非何とかせねばならぬと 痛感さ せられるこの種問題に對してはこの前の事件によつて一般民衆も大いに刺戟されてゐる事だから今後この國防上の事についても大いに自覺される事と信ずるが又我々は司法官の手に移つた以上その取調べ處分を信賴してゐる

高雄に抑留されたソ聯怪船テレエク號（高雄憲兵分隊撮影）

本社の航空講座

愈よ明日から開講

午前八時半より臺北飛行場で

盛大な發會式

國家非常時の新[illegible]國防航空普進の重大使命の達成を期して本社が躍進臺灣に贈る航空思想普及の第一陣！綜望の第一回航空研究講習會は愈々明十九日の發會式を序幕として飛行場見學に講演にはた又映畫に夫々三日を期して盛大に開催、臺灣航空の實史に更に輝やかしき一頁を添加する事となつた、十九日當日は午前八時迄（時間勵行の事）に講習會員一同が本社に集合同八時十分に 出發し 目的地（料金本社負擔）で臺北飛行場に赴き同八時四十分より同所で發會式を擧行一同整列の上、君が代を奉唱、皇居遙拜をなした後本社長河村會長の挨拶あり次いで遞信部航空官佐倉臺北飛行場長の一場の訓示で發會式を濟ませ直ちに飛行場裏に飛行機の實地見學、同十一時頃自動車で歸社の上一同解散の豫定である、續いて同夜より二十二日夜に至る迄の四夜に亙り午後六時より 同九時 （十九日夜のみ九時半迄）に至る迄月水遞信部長、佐倉航空官、北島航空技手、澁谷日本航空會社臺北支所長、大森操縱士、大竹本社企畫部長諸講師の講演あり、二十三日午前八時に講習會員が再び本社に集合、自動車で臺北飛行場に赴き再度の飛行場見學で講演と實地兩方面から百パーセント航空知識を獲得した後同所で修了式を擧行、修了證書を授與して一同解散、この講習會の幕を閉ぢる事になつてゐる

聽講生は何れもインテリ揃ひ

講習の成果期待さる

本社の航空研究講習會には[illegible]國家の諸代[illegible]に[illegible]した[illegible]各方面に多大なる反響を呼へ[illegible]に一日で講習者三百五十餘名に達し會員の喜び[illegible]から定員を三百[illegible]を第一回生とし[illegible]の分は次回にする事と[illegible]第一回講習會員として[illegible]官房會計課の各官吏、銀行員、會社員、高等學校、市內各中等學校の生徒さん達と云ふ風に知識階級の方々を網羅し女子十餘名の中には教員講習生として月水遞信部長令孃園子さんを始め本社大澤主筆令孃順子さん、三高女の兩氏[illegible]さん、同[illegible]さん、公學校教員の竹原ウメ子さん、遞信部計理係の小原伊登子さん、同水本[illegible]子さん、帝大勤務の中村秀子さん、會社員の田島久子さん、小野田ミヤさん等で之も女子インテリ群の上位を占めてゐる人達、之で良い 講師を すぐりと網羅し、空の飛行機が公開しインテリ階級の講習會員を網羅した本講習會は文字通りに劃期的成果が擧げられるものと期待されてゐる

著任した吉野臺北衛戍病院長

オリムピツクの新記錄

實に五十二種目

人類能力の進步を示す

【ベルリン十七日發本社特電】近代スポーツの大祭第十一回國際オリムピツク大會は五十二ヶ國四千餘人と[illegible]の[illegible]新記錄[illegible]

この多種目に亙る記錄更新は人類能力の進步を示す[illegible]競技者のコンディションが非常に良好であつたのも見のがすべからざる事實である

ヒトラーが參加選手に感謝狀

【ベルリン十七日發本社特電】[illegible]

貨車から船へ石炭積込み

九年後の新施設を

公益社等から請願

【[illegible]】[illegible]

ら[illegible]として擔出する外交獨自の立場から對岸に關稅運動を續ける事で九年先きの氣の長い話ではあるが今から準備しておいて丁度よいと云はれてゐる、若しこの荷架石炭積込機械が出來れば石炭業者はもとより各汽船會社とも非常な利便を蒙り產業經濟の一發展となる事であらう

臺北州の簡閱點呼

第一聯隊て執行

けふから臺北市在住者

本年度臺北州の簡閱點呼は十八日午前七時半より執行官鈴木中佐指揮の下に第一聯隊で行はれた、實地教練、[illegible]にもめげず勇ましい所を見せ來觀には松岡市尹の顏も見えた、簡閱點呼は十八日より八月卅、二十五日迄は臺北市在住者 十九日は七星、淡水、文山、海山、新莊各郡在住者（第一聯隊）二十九日から九月三日まで既報の日割に依り基隆、宜蘭、羅東、蘇澳、[illegible]各郡在住者について行はれる豫定である（寫眞は簡閱點呼と執行官鈴木中佐）

婚約の女に叛かれ水死

十八日午前七時頃海山郡中和庄[illegible]七九先淡水河岸に推定年齡二十五歲位茶色背廣、白ズボンの本島人風の男の變死體漂着し[illegible]により[illegible]檢視した所死後一週間を經過してゐるらしく遺書一通ありそれによると婚約の女が他家に嫁ぐ[illegible]爲め悲觀の末厭世自殺したものと思はる

同志社高商

八幡製鐵を破る

二十日來臺する同志社高商野球部は去る十日から長崎に於て合宿練習を行つてゐるが去る十五日八幡球場に於いて九州の名門八幡製鐵を六A對五のスコアーで一蹴し遺憾なくその實力を發揮してゐる

臺北醫專硬式野球俱樂部總會 臺北市內同好者に依て組織する同俱樂部は昭和七年九月創立四周年を迎へたのを期とし來る二十三日定期總會を兼ね部內紅白試合開催に付一般同好者の參加を歡迎すると、尚參加希望者は二十一日迄に同俱樂部事務所臺北市大和町四ノ二吉田鐵砂店內[illegible]宛申込みありたしと

犯行は三十一件

青春の刺戟から變態になり

遂に身を持ちくづす

【基隆電話】民間婦女子を脅かした元基隆署司法勤務巡査西森仲夫（假名）はなほ引續き取調べ中であるが探聞するに勤務には[illegible]通りではあつたが仲々遊びの方は達者で赴任以來僅かに半年で約三百圓の借金をこしらへたと云はれ友達とのつき合ひは無口の爲ほとんどなかつた、考へれば彼に不審の點は[illegible]あり非番の日に一日中宿舍で[illegible]こつそりと窓から拔け出してゐた模樣でその行爲が[illegible]拔け目なく行はれてゐたので誰も氣が付かなかつたのである、七月末頃からは刑事係や各巡查部長に[illegible]をかけ內々調査を進め[illegible]外勤員の尾行を嚴しく刑事も亦尾行を[illegible]秘密にやつてゐたところ十五日午前三時彼が眞砂町某家にしのびこんで怪し氣なる行爲に及ばんとする瞬間を發見、取り押へ一先づ[illegible]出動したところを外勤監督[illegible]部長が一寸來てくれと調べ室に呼びこんで留置したのである、被害は[illegible]町一件、明治町二件、東町一件、[illegible]町一件、寶町二件、社寮町一件、其他入船町、日新町、濱町、眞砂町を中心に總數三十一件の被害らしく世間[illegible]屆け出ないのも相當多いと見られてゐる、被害者の中には[illegible]屆出ぬ者も多いとし[illegible]も行けぬところから性の刺戟性から[illegible]してつい一戰二戰と入りこむ中その刺戟的な快感に[illegible]病的な犯行を續けてゐたらしく全く[illegible]には[illegible]病氣と云ふより外はあるまい、このエロ[illegible]出沒で被害者又は[illegible]ものを中心に色々な[illegible]が[illegible]こまれ大きなセンセーションを捲き起しつつ[illegible]人の[illegible]あり高砂[illegible]、[illegible]係主任、監山外勤巡査、[illegible]部巡查直後の上司は氣の毒な程苦悶に閉ざされてをり高砂[illegible]は[illegible]の責任を負ふ、犯人を自分の手で捕へたのがせめてもの市民へのお詫だと語し退職伺ひ提出に至るのではないかと憂慮される

廣東平靜に歸し

新省政府の樹立を急ぐ

鳳山丸の齎した情報

【基隆電話】香港より廣東經由臺灣航路鳳山丸は十八日朝基隆に入港したが廣東は[illegible]つける爲め香港に一日、廣門に一日よけいに碇泊した爲め發着より丸二日も遅れてゐる、情報によれば一、廣西は中央に對しあくまで抵抗するを著々防備を施し民團軍十六萬を正規軍に編入したりしてゐるが實力の相違で結局中央に屈伏するより外なくそれも長い時日を要すまいと云はれてゐる廣東はすつかり落つき新任の各省要人[illegible]新省政府樹立を急ぎつつあり軍々組織の完成を見たと[illegible]、香港の民情は至極平穩である 二、[illegible]では日本を目標とする密輸防止に益々力を注ぎ近く又[illegible]が新たに配備されると 厦門では厦門から本島人の[illegible]五一名が押送されて來た

本家爭ひが起つた文豪近松翁の墓

尼崎の廣濟寺と大阪の法妙寺

【神戶發航空便】尼崎市久々知[illegible]廣濟寺は日本が世界に誇る文豪近松門左衞門翁の生前、死後由緣の寺として又その墓石がある寺として知られてゐる、然し大阪市東區谷町法妙寺にも近松翁の墓があり最近には翁の過去帳が發見されたと云ふので既報尼崎市の廣濟寺との間にお墓の本家爭ひが行はれ 注目を ひいてゐる、[illegible]濟寺はその[illegible]上人と近松翁の親交から翁に[illegible]同寺境域の[illegible]翁に[illegible]の近松翁部屋で翁は多くの名作の執筆に耽つたと云はれ特に同寺の[illegible]の中にも翁の名があり又、享保九年九月十日[illegible]の法要として翁の和歌二首が奉納されてゐる寺々相當翁の遺物があるが最近廣濟寺のある 區域が 尼崎市に合併したのを機會に此の際大近松顯彰會を興し一層に本物の價値を示さんとしてゐるが、此の爭ひ何れに歸するかは史家の研究を俟つ他ないが[illegible]地下の近松翁定めし苦笑してゐることであらう

三人乘の小型戎克船

臺灣海峽を突破

きのふ基隆に入港

【基隆電話】最近對岸各地海關の取締警戒嚴重を極め[illegible]めに交通戎克船による貿易は全く閉鎖[illegible]現在基隆には僅かに對岸の戎克船が長い間纜を落ちつけてゐると云ふ淋しさである所が十七日夕各福州から入港した[illegible]と呼ぶ五十擔積の戎克船は僅か三人乘のボート位の小さなもので今まで五、六名乘のものはあつたがこんな小さなのは始めてで航海の[illegible]ます爲め益々小さくなつて行く傾向として注目されてゐるが夫にしても僅か三人で臺灣海峽を乘切つて來る支那人の大膽さにはあきれてゐる

平安10A―0千葉

全國中等校野球

【大阪十八日發】全國中等學校野球第三次戰千葉中對平安中學の試合は十八日午前九時〇二分から甲子園球場で千葉中の先攻で開始、結局十アルファ對零で平安中の大勝に歸した、閉戰十時二十八分

スコア

千葉（先）	000000000	0
平安	00300052A	10A

バツテリー

千葉 花ロ―小柳

平安 高橋―辻井

天理教の路傍講演デー 天理教では八月十八日例年の通り全國一齊路傍講演デーにて臺北にても同日午後七時より新起町[illegible]公園で佐々木、佐藤、五百部、曾、稻子田、富田、三井諸氏の講演ある由

あすの天氣

（臺北觀測所發表）

臺北地方 西の和風晴後驟雨

北部 西の和風晴後驟雨

東部 北の和風晴

西部 北の和風晴

南部 北西の和風晴

概況（十八日）七六〇粍の高氣壓は日本海及びその東に移動し七四八粍の颱風は北緯一七度半東經一三八度にあり西北西に進み次第に發達する見込み本島は全島概ね晴近海は南の和風稍々[illegible]良であります

各地溫度（八月十八日午前十一時）

恒春	三〇・八	臺中	三一・四
臺東	三〇・二	臺北	三一・五
高雄	三一・九	基隆	三一・三
臺南	三二・九	新竹	三〇・九
澎湖	三一・三	鹿兒島	二八・八
阿里山	二〇・六	長崎	二七・〇
花蓮港	三〇・六	石垣島	三一・八

虎ホーム

眞珠のきゝめを實證

[illegible]眞珠・眼科光明藥は天然眞珠を細微なる粉末として配合した目藥でトラホームの豫明・[illegible]其他の不快症狀を速に治します又角膜に星や潰瘍が出來て視力障害を起す角膜パンヌス或は纏[illegible]し易いサカマツ毛の發生を防止します

一瓶約七日分一円・三瓶二円九十錢・五瓶四円五十錢送料十錢

京都市五條大橋西入

本家 山本治兵衛

電下六〇・大阪三三[illegible]

最古の歷史・最上の美味

カゴメソース

コロムビア

9月新譜

流行歌 博多夜船 音丸

大利根しぐれ 伊藤久男

タランテラ・ナポリターナ ベルトラメリ能子

ハーモニカ 青春を讃へよ・愛の旅路 ミヤタ・バンド

★曠野の彼方 / ふたりの戀 松平晃 伊藤久男 豆千代

★歡樂 して頂戴 / きての 松平晃 豆千代

★七星ケ濱 / あたし淋しいの 高田伏見 信子

★波浮の夕風 / 港のわかれ 二葉あき子 櫻井健二

★主は舟乘り / 峠の細道 音丸 伊藤久男

★歡樂 夏の つれ 人 / 松平晃 二葉あき子

★守れ北の[illegible] / 伊藤久男 [illegible]

★歡樂 月の夕 / はの中空 豆千代 伊藤久男

★ナポリ戀の夜 / 港の二[illegible] 二葉あき子 青山薫

寶塚少女歌劇 「ラ・ロマンス」 主題歌（三枚）

ジヤズ

グアナブダスの娘 中野忠晴

ラルプスの牧歌 渋谷のり子

ヨーデル ハイキングの月 中野忠晴 二葉あき子

ビロード 八重子 岡本八重子

アリババ / 故郷恋し ベティ・稻田

長唄 惠智の彼方へ 玉井[illegible]

佐々紅華新作舞踊歌曲第一輯（三枚）

童謠（[illegible]）

文部省推薦 唱歌行進遊戲レコード

ヴァイオリン協奏曲

フーベルマン（提琴） ウィーン・フィルハーモニー管絃樂團

絃樂四重奏曲 カルヴェ四重奏團

管絃樂 寧入 郡と花嫁の行列 コンセール・ラムルー管絃樂團

マンハッタン・セレナード

トリオ・ソナタ ギュンター・ラミン

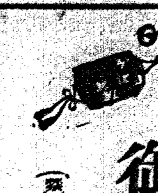
ジョスランの子守歌 フオイアマン

ダンス

天龍ながし 音丸

大島くづし 音丸

日本蓄音器商會



御殿女中（15）

邦枝完二作
神保朋世畫

蝎榮（五）

いつの間にやら庄吉の手は確と姫の手で摑まれてゐた。その手はこれがこの世の人かと思はれるまでに冷え切つて、庄吉は膝の底まで氷るやうな冷たさを感じずにはゐられなかつた。

「なんとまアこの手の可愛いこと――これ庄吉、お前には誰ぞ他に約束した女子があるかや。」

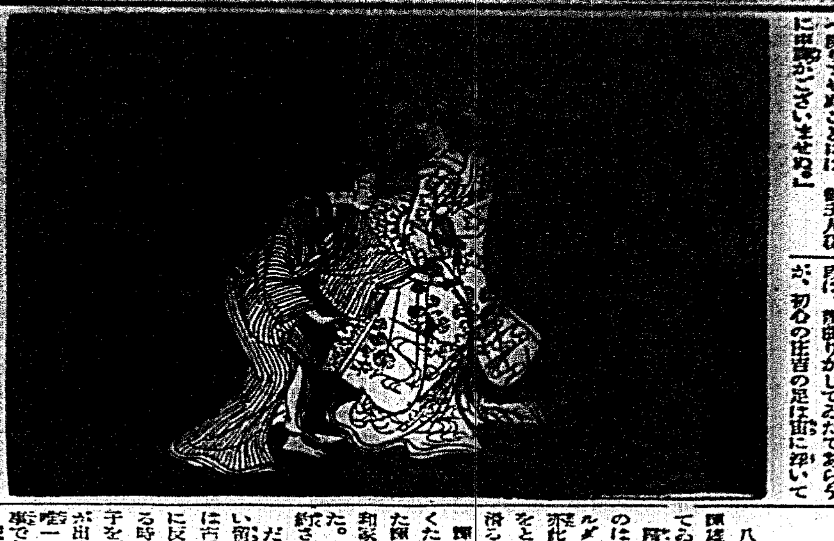
「いいえ、ござりませぬ。」

「なに、ないことがあらう。そなたのやうな可愛らしい者を、捨てておく筈はない。正直にいつて見や。」

「と仰しやいましても、わたくしにはそんなことは……」

「まことないか。ほほほほ。なければわらはも嬉しいぞえ。きつときつと可愛がつてやる程に、のう庄吉、けふから一月の間は、どのやうな云附もきつと反くまいぞ。」

「どうか、御勘弁なすつて下さいまし。わたくしはけふ中にお見世へ戻りませぬことには、御主人様に申訳がございませぬ。」



「まだそのやうなことをおいひやるか。そなたの主人には誰ぞ人を遣さう程に、何もかも安心してゐやいのう。」

「庄吉」と今度は[illegible]君の聲がやや荒かつた。「幾度いうても判らぬのか。阿呆者め。――お姫様、ここでは埒が明きませぬ。早う庄吉を連れてお部屋へお戻りなさりませ。」

「あい。それでは錠を明けてたべ。」

「かしこまりました。」

[illegible]君は立つて[illegible]く長持の蓋に手を掛けた。

「さ、庄吉、立ちや。」

姫は再び呆けない力で庄吉の手をぐつと引いた。庄吉ははつと思ふ間もなく、するすると蓋の上を滑つて、やがて長持の傍へ引寄せられた。

「お助け下さいまし。後生でございます。」

「ええならぬ。騒ぐと酷い目に遭はせるぞ。」

再びぐつと引かれた手が延びて、足が宙に浮いたと思ふ間もなく、庄吉は吸け込まれるやうに長持の中へ引き込まれてしまつた。

「あれ、助けてェ。……」

「ええまだ騒ぐか。ここは世間とはまつたく掛け離れた地の底、そなたがどのやうに大きな聲を出さうとも、誰にも知れることではない。よいから素直に、わらはと一緒に來やいのう。」

かちやんと高く頭の上で錠の下される音がした。庄吉ははつと胸の動悸が高まつたが、もはや何とすることも出來なかつた。

「眼をつむりや。」

「えツ。」

「眼をつむりやといふのぢや。暗い足許ゆゑどうで眼を明いてゐても同じこと。しかとつむつてわらはの傍に附いてゐるがいいぞえ。」

「お姫様、わたくしは怖うございます。」

「いえいえ、怖いことなど少しもない。暫らくこの暗い道を過ぎてさへしまへば、あとは明るい極楽……少しも怖いことはないぞえ。」

おそらく長持の底から拔けた路は、曲りかしてゐたであらうが、初心の庄吉の足は宙に浮いて、幾段の底を下りたのか、まつたく不明だつた。

「さうよろめいてはいけぬ。力を入れずに靜かに歩くのぢや。」

「もう歩くことは出來ませぬ。」

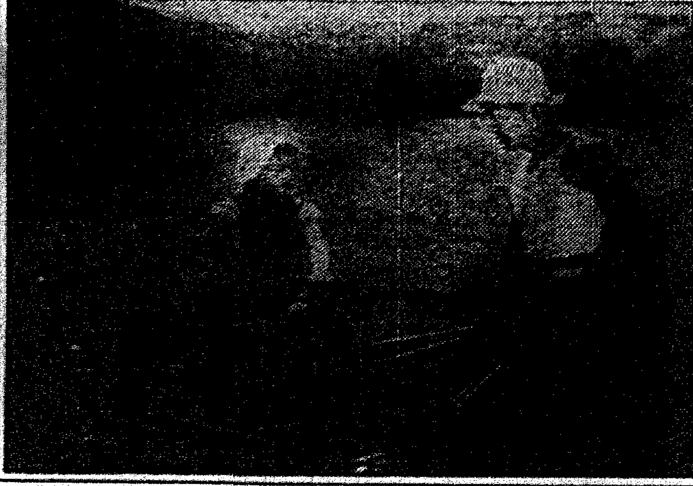
「わらはにづつと寄り添つてゐや。そなたが行きたいところまで行かせてやるぞ。」

「いえ、もうここで結構でございます。」

「男のやうにもない、なんといふ臆病者ぢや。」

庄吉は眞暗の中を、細い紐で締められるやうな痛さを覺えながら、次第に奧へ奧へと引かれて行つたが、やはり足は宙に浮いて、ともすれば倒れさうになるのをどうすることも出來なかつた。

地上とはまつたく異つた生温い風が頰を撫でて、蠟の體に吹き込めた麝香の香が、強に庄吉の鼻を突いた。



映畫物語 新しき土（上）

アーノルド・ファンク作

八年間の獨逸留學を終へて大和輝雄は今や日本の土を踏まうとしてゐる。

歸りの船中で、彼が知り合つたのは若く美しい獨逸の婦人記者ゲルダ・シュトルムだつた。彼女も亦美しい未知の國への憧れに胸をときめかせる。船は瀬戸内海を滑る様に走つてゐた。

輝雄の歸りを許婚の光子は待ちくたびれてゐた。貧しい農夫だつた輝雄の父は、曾て男子のない大和家へ養子として輝雄を縁組させた。自然一人娘の光子との婚約を約されたのである。

だが日本を離れて、八年間、永い留學生活に歐洲を見なれた輝雄は古風な養子及び許婚といふ制度に反感すら感じてゐる。あの別れる時、十二三歳の少女であつた光子をどうして妻として考へることが出來ようか。八年ぶりの歸郷に唯一つの暗い影を與へるのはこの事であつた。

幼くして母を失つた光子は教養の高い父によつて典型的な日本婦人として育てられて來た。だが歐洲に於ける八年間の生活、輝雄はどんなに變つたであらう。

「私はあの方の爲めに本當に充分な勉強をしたかしら」光子が小さい胸を痛めるのはそのことなのであつた。

日本、それから、輝雄の見た八年ぶりの東京！

東と西　和と洋の旋風が渦巻いてゐる世相。彼が歡喜した歐米の個人主義、それにも拘らず、彼の血にひそむ東洋的な没個人主義。その二つのものが今故國の土を踏んだ輝雄におそひかかるのだ。

ホテル・ヨーロッパで彼は光子と其の父に向ひ合つた。自分は新しい教育を受けた人間なのだ、といふことが輝雄にどうしてもこの因襲をぶちこわさせる決心を強ひてゐた。

[illegible]してゐる輝雄の言葉を養父は靜かに聞いてゐた。飽くまで冷靜な父、しかし光子は父の樣に強くなかつた。光子にとつて、許婚を待つた八年間は、輝雄によつて報いられたのだ。

その光子の嘆きを見るのは、ゲルダだつた。優しい女性の心遣ひから彼女は光子をどうしても幸にしてやりたいと思つて慰めるのであつた。光子の父はゲルダを通して輝雄の心境を聽き出さうと彼女を自分の邸に招待するのであつた

……　……

光子父子と入れ違ひに輝雄をホテルに訪れたのは實父と妹の日出子だつた。二人も變り切つた輝雄の態度に驚かされた。併し、兄を想ふ日出子は兄をこの歐米的なものから救はなくてはならないと決心した。

彼女はあらゆる日本的なものを兄に見せた。東京の街、そこにはたしかに日本があつた。永い間輝雄が置き忘れてゐた、日本がそこにはあつたのだ。

そして最後に彼女は兄を故郷の老師の許へ行かせた。幼い頃兄が教へを受けた老師である。

老師の言葉は輝雄に民族として日本人を強く理解させた。

その時寺院の鐘が鳴つた。鐘の音が鳴つてゐる、古い日本の唄だ。三千年、風波に耐へて來た祖先の唄だ、そして今、鐘の音は鳴つてゐる。呼び迎された子の悦びを――

……　……

だがその夜、海に近い大和家では輝雄の爲の親族會議が開かれてゐた。養父はその前日ゲルダから輝雄の心を聞いてゐた。

この獨逸女性と輝雄の間には友情以外何もないと云ふ言葉を聞いた。それにしてもこの親族會議には光子と結婚する意志のない輝雄について謝らねばならぬ、實父は悲壯だつた。

更に光子は淋しかつた。もう着る必要のなくなつた晴着を着て家を出た。母親のない彼女をいつも優しくいたはつてくれる乳母のおいくにも告げずに家を出た。

晴れた空に噴火口が恐ろしい煙りをあげてゐた（畫面は其一場面）

講談倶樂部 うはさ話　八月號に片岡鐵兵の「若妻の戀」を出して人氣を集めたが、九月號でも、邦枝の「羅漢殺し」其他でまた[illegible]人氣を呼んでゐる

望遠鏡を覗く（二）

アンドロメダ星雲

アンドロメダ座にある有名な渦狀星雲で、[illegible]四等[illegible]に輝いて見える。[illegible]外にあり、距離は約八十七萬光年、長さは約三度、[illegible]、外側部分は個々の恒星に分れて見える。大體の位置は[illegible]三分である

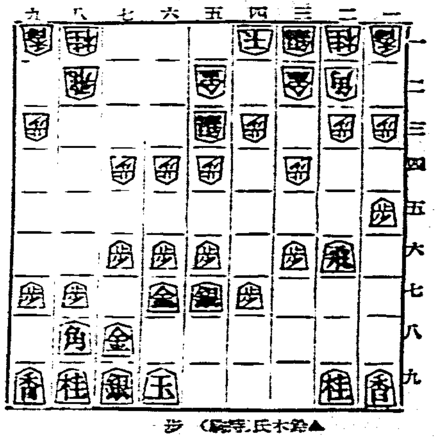
名家敗退將棋（四其）

志澤氏一回勝二回目

平手　四段　△志澤春吉
先　四段　▲鈴木禎一

（圖は三六歩迄の局面）

△志澤氏持駒　歩



▲鈴木氏持駒　歩

△四四歩▲三七桂△四一[illegible]上▲四六銀△四三銀▲三五歩△四五歩▲同桂△四二銀▲三四歩、同銀▲三三歩、同[illegible]▲同桂[illegible]同角

△志澤四段曰く　四四歩に角の[illegible]きが重くなつても[illegible]形となれば手堅く[illegible]を[illegible]一手です

▲鈴木四段曰く　[illegible]と[illegible]れてゐるので[illegible]四五歩と[illegible]かされても[illegible]利でないと思ひます

[illegible]

▲鈴木四段曰く　[illegible]三三歩で[illegible]金と引かるれば三四歩で有利とな[illegible]有利です

◇大崎八段評　[illegible]

[illegible]案内

医院　文光線新設　内科　小兒科　小林醫院（入院隨意）臺北大和町[illegible]

内地土産　名物　芭蕉煎餅　下江商店　御成町一ノ一六　電話九貳六番

寫眞　寫眞機と材料の御用は　臺北市榮町壹　西尾商會

新鋭カメラ續々入荷特賣　臺北市榮町貳[illegible]寫眞機部

時計眼鏡　メガネ專門に和田　臺北本町[illegible]電話四[illegible]〇番

メガネ專門　日光堂　臺北市表町二ノ一〇　電話九五七番

學生優待　メガネ專門　金光堂　兒玉町貳丁目　電話九五八番

料理屋　大家族向き　宴會大勉強　魚文　御成通り　電話五五〇八

生そば　壽司　辨金京町店　電話四四九番

新世界前　洋食みつ豆・丸金　電話[illegible]五〇番

染物洗張　袢天は內地染で一圓より　臺北市本町[illegible]電話[illegible]八番

菓子商　夏の菓子　クリームゼリー　アイスクリーム　新起町一　電話九九九　[illegible]

治療所　肺、ろく膜、地福の灸　臺北本町二ノ五二（北原ホテル前）

雜件　御用命　瓦斯コークス　瓦斯工場内　秋水商會　電話三九〇九番

德用　文化　コークスと木炭　西門町竹林商店　電話二〇八四番

平戸の摺味噌　風味の良い

本年　九官鳥　內地目白　新荷　臺北[illegible]成町一ノ二三　[illegible]山鳥獸店

秋蒔種子　新荷着　臺北[illegible]電話五九〇　ヤマト種苗園

樺山アパート　[illegible]　臺北市樺山町[illegible]

[illegible]　花輪　[illegible]　兒玉町[illegible]

貸衣裳　公設質札高價買入　臺北新起町[illegible]電話[illegible]九三〇番

[illegible]　バイオリン尺八　ギター、マンドリン、ハーモニカ、三味線　[illegible]大日本家庭音樂會

乳兒の發育を增進せしむる！

ビオスメール

[illegible]

超強力殺虫液

ハルク

[illegible]

優秀治淋藥

特製　リベール

うみも痛みも即解消

竹村製藥所

[illegible]

腹痛・下痢にダイモール

（説明書贈呈）

[illegible]

衛生掃除の必需品！

家ダニ
南京虫
油虫
蠅
蚤
蚊
キンチョール

液体殺虫劑中で有効成分九八％と云ふ強力のものはキンチョールのみです。價格亦頗る低廉です。（人畜絶對無害）

金鳥かとり線香本舗
大阪　大日本除虫菊株式會社

子供のねびえ　かぜに　オイン

あせも　ただれに

六一〇ハップ

各藥店ニアリ　見本贈呈

[illegible]

サーワ白粉及化粧品

臺灣愛用家御優待

純無鉛で明朗なお化粧の出來る――

サーワ白粉

サーワ白粉及び化粧品

御買上……定價金一圓二十錢……毎に

高級美麗　懐中鏡一個呈上いたします

白粉にすべてチタニウム主素に特殊の成分を配合した無鉛の近代白粉、極少量で素晴しい個性美を發揮し驚くほど化粧保ちがよろしく、其他の化粧料も獨特の性能をもつ優秀品ばかりであります

種類

種類	定價	種類	定價
固形（白・肌）	各二十錢	白粉下	三十錢
煉（白・肌）	各三十五錢	ヴアニシングクリーム（[illegible]）	[illegible]
固煉（白・肌）	各六十五錢	コールドクリーム（[illegible]）	[illegible]
水（[illegible]）	各五十錢	頬紅（[illegible]）	三十五錢
粉（[illegible]）	各四十錢	口紅（[illegible]）	各三十五錢
コンパクト（[illegible]）	一圓	眉墨	三十五錢
クリーム白粉	五十錢	打粉（[illegible]）	三十錢
化粧水	四十錢		

◎ミツワ石鹸本舗　東京・大阪　（振替東京七一〇）丸見屋商店

G.83

勸告政治的解決
不肯則欲出兵討伐
對廣西軍事會議決定

廣東十七日電。蔣介石氏。對致黃紹雄氏。十六、七日兩後二回。與朱培德。程潛。陳誠。余漢謀氏等。開軍事會議。討議對廣西實結果。鑑於李宗仁。白崇禧兩氏頑強態度。蔣氏等對十九路軍舊部十數名。十五日除赴兩廣。知已無政治的解決餘地。決以武力制裁。左記事項決定。

一、使李宗仁。白崇禧兩氏。交付最後通牒。使黃紹雄氏。關政治的解決。作最後的勸告。

一、對此李白兩氏。若於一定期間內無回答。黃紹雄氏。宣言就任廣西綏靖主任。兼第八軍總司令。率兵西進。

一、進發於廣西省境之湖南貴州。雲南三省軍。與此呼應。一齊向廣西省內。開始進擊。

亦將求各關係。自發的善處。似此內政關係所關重要國策之經術。以此入第二段。項目之決定。或意外急速進步也。

九月召集陸軍反對
十一月召集說有力
議院制度委員會大勢

東京十八日電。十七日首相官邸。開議院制度調查會之關於議會召集期變更特別委員會。慎重交換意見。大體特別委員會。以變更召集期。十一月下旬召集。二月下旬閉會之案最有力。大體採用同案與政府於本調查會設置當時。變更會計年度。採用曆年制。爲此。議會召集期乃爲九月。閉會爲十二月。其後陸軍側謂秋季大演習。自兵之訓練上見之。絕對不能變更。反對召集期。變更九月。爲避變更方針然十一月下旬若召集。則會計年度不變更。當照現狀。豫算施行上。年度十分利用。又解散時。無大故障。右委員會大勢。政友會內部。依然現狀維持論有力。貴族院方面。不知將出如何態度。而會計年度採川曆年制之九月召集案。已決定不川也。

重要國策眼目
置重於國防充實等
首藏兩相意見一致

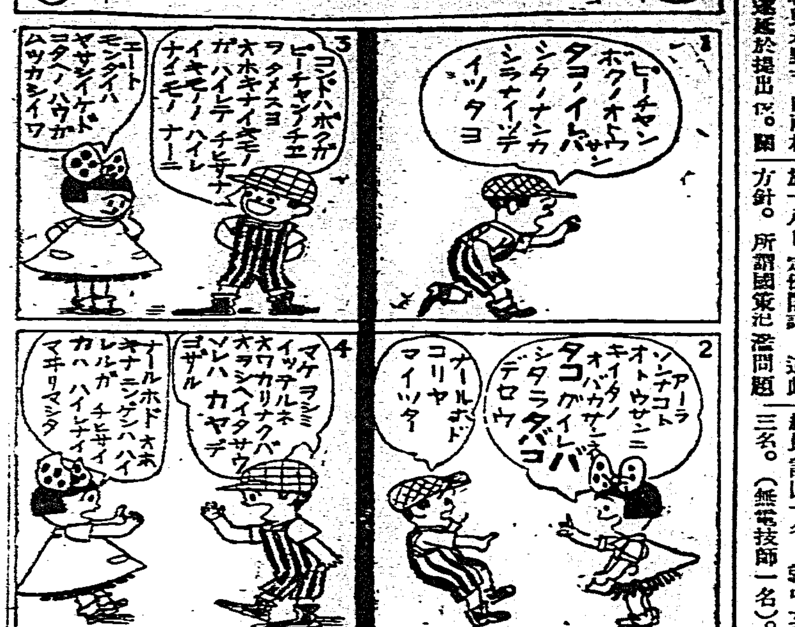
東京十八日電。廣田首相。十七日會見馬場藏相。協議重要國策決定所關最高方針。及今後着手順序。結局重要國策之眼目。置於國防充實。[illegible]之稅制改革。產業貿易振興。國民生活安定四點。正式決定。而照此方針。將採擇之具體項目。首相。藏相意見完全一致。而國防費因軍部豫算槪算書未提出。馬場藏相與永野寺內兩相之折衝。遂延於提出後。關於重要國策。欲期人心安定。先擇內政關係重要國策之項目。依左記方法。具體的協議。

一、重要國策之項目決定。務速開議。中心主義。於閣議協議決定之。

一、軍部以外之各省國策。藏相及三長官審議結果。務提示於最近閣議。以決定國策項目。

廣田首相。照此方針。務於十八日定例閣議。述此方針。所謂國策氾濫問題。

新案漫畫合戰　ナゾナゾノマキ　(43)　明石精一先生　川原くにを先生


1
ピーチャン ボクノオトウサン タコノイトバ シラナイッテ イッタヨ
2
アーラ ソンナコト オトウサンニ キイタノ オバカサンネ タコガイレバ シタラタバコ デセウ
ナールホド コリヤ マイッタ
3
コンドハボクガ ピーチャンニチエヲタメスヨ オホキナイレモノガハイレテ チヒサナイキモノハイレナイモノナーニ
エート モンダイハ ヤサシイケド コタヘノハウガ ムツカシイワ
4
マケラシミ イッテルネ オワカリナクバ オシヘイタサウ ソレハカヤデゴザル
ナールホド 大キナニンゲンハハイルガ チヒサイカハハイレナイ マヰリマシタ

樺太國境
邦人被監禁

東京十七日電。鱒漁船第十三海國丸。去七月二十九日。於勘察加魯巴卓呷。以侵犯領海理由被捕。迴送於塔利司灣。附諸公判。於第士克駐在田中領事。對同地外交代表。提出抗議。交涉釋放。十三日決定無罪釋放。十七日公電已到外務省。又十三日樺太國境東海岸。邦人漁民。爲採取火藥用流木。侵越二三間國境。遂被俄聯監禁。今村樺太長官。有公電到外務省。外務省即發訓電田中領事。使其交涉釋放云。

擅入馬公俄船廻航高雄
船長合書類移送檢察
晚由憲兵監視其所投宿壽館

既報俄國商船得力克號。擅入馬公港事件。經竹田班長查究後。由澎湖憲兵大尉以下七名。及新山憲兵軍曹。相澤上等兵。乘該船監視。命其廻航于高雄港。十七日下午六時。繫留于高雄第八號岸壁。有高雄法院支部檢察局岩切檢察官。渡邊監督書記。岡本高雄憲兵分駐所長外憲兵數名。宮原無電所長。工務課長。清水。渡邊兩警部等。即時臨檢該船。嚴重搜查船內。海圖其他證據品。押收多數。船長合一件書類。至七時移送檢察局。由岩切檢察官取調訊問。而是晚由憲兵監視。命其投宿于壽旅館。十八日再行船內搜查。且禁止乘組員上陸。該船乘組員計四十名。就中女子三名。（無電技師一名）。全部爲俄國人。右據監視該船來高之河橋大尉。所談如左。該船稱機關部故障。爲修理而入馬公。要港部技師鑑定。修理僅費三十分間得以完全。若慣于修理者。則不過五分間而已。故可死驗入不開港場之馬公。彼等行動。其有可疑之處。

擅入港俄船
似載兵器
防毒面等

馬公特電。大昨年以來。外國汽船。頻々擅入馬公港。迄今已五回。自四澳事件以來。問題愈激化。爾來已絕跡。近復有俄國商船得力克號。不法入港。各方面皆緊張。注視其處分。而軍部方面。對此問題。不肯多談意見。又該船似有載多數之防毒面其他兵器云。

酒精專賣實施
不久決定販賣專賣

東京十八日電。政府自燃料國策見地。使調查局研究酒精專賣並揮發油強制混入之事。至近大藏省。亦自國策立場。贊成酒精專賣。近以政府總意。將決定正式實施。而專賣之範圍方法。目下調查中。大體將歸販賣專賣。品種不限定燃料及工業用酒精。飲料酒精亦加之。使之包含酒精全種目也。

弱材料出現
米價獨昂
因正米硬化

十七日朝開場。朝鮮西部方面買米。然全國有普通作以上報。耕況樂觀。不能一氣呵成昂進。惟正米強硬。地盤良好。後場各地高實相呼應。買氣甚強。節々上向。大阪追隨東京。突破十二日高値。米頭者已知好順及掉下。米作稍良等弱材料。而價轉昂。實因正米事情硬化。十八朝低落十一丁。後再昇。眼前似有一段高價也。

美日漲水昂

紐育十七日電。十七日美日漲水二十九弗四十五仙收場。起一仙。

臺中壯烈防空演習
地上部隊猛烈應戰
飛機擲下爆彈然後遁去

既報臺中空襲防衛演習。去十七日午前七時開始。警戒警報出後。藤川聯合防衛團長。即到市役所內防衛本部。集市內各防衛團員。自任其總指揮。一面警備隊。亦即基于警備計畫。各就所定部署。鄉軍分會警護隊員。亦集于市役所前。與防衛團協力。警備州廳等各重要施設。消防隊員。則暫時待機。俟敵機開始攻擊。乃在各地實施防火演習。其他州廳。及市役所。大屯郡役所等。亦各依非常勤務規定。由各課長。檢點非常時要持出之用具。同時開始活動。於午前七時三十分。發出空襲警報。隨有戰鬪機二臺及爆擊機五臺。爆音轟々。進攻臺中上空。我軍有戰鬪機四臺及第三大隊員一部。與之對敵。以高射砲猛擊敵機。而敵機擲下爆彈二粒。然後向北東遁去。同七時四十五分。發出警戒解除。於是演習閉幕云。

視察嘉南塾
激勵塾生
十八日蒞高雄

中川總督。去十七日午前十時十二分。由臺中南下。過午抵斗南。由林川臺南州內務部長。鈴木警務課長。高木虎尾。齋藤斗六兩郡守等嚮導。視察嘉南塾。由林田塾長。及樋口學監等。說明該塾沿革。[illegible]後。在塾之前庭。栽植龍眼樹爲記念。次由塾長嚮導。遍巡水田及甘蔗畑後。對整列於塾前之塾生。懇切激勵。最後視察蔡村。於午後二時六分由斗南發臺南。同二時三十九分。東抵臺南。受藤田知事。暨官民多數迎接。即驅自動車。到北門郡七股庄。由岩橋專賣支局長說明後。視察鹽田。乃折歸臺南。是夜投宿東屋旅館。十八日午前八時。參拜臺南神社後。乘同九時十分列車。開向高雄云。

朝日丸入港
宛如陸軍船

内台航路朝日丸。月十七日下午三時入港。重要船客。有督府調查課長原口竹次郎。勸銀臺北支店長宮澤源吉兩氏。及新任臺北衛戍病院長吉野三郎一等軍醫正。同基隆重砲兵聯隊長佐々木博中佐。臺南高工配屬將校下川忠義大佐。澎湖島憲兵分隊長波多江大尉。及其他將校並家族。多至六十名。宛如陸軍專用船。據佐々木重砲兵聯隊長所談。謂余于十五年前。即大尉時代。在勤二年半。今回係第二次勤務。當時街長。係山內氏。且知人甚多。此次爲聯隊長。別無意見。希一般指導。而勉強之。余有子四。其男現入東京高等商船學校。利用夏休。率其來臺。又據宮澤勸銀支店長所談。謂創立臺灣拓殖會社。欲對開墾者。融通資金。而勸銀係對既開墾者。以土地爲擔保融通之。故双方性質不同。勸銀殆無影響。總之。既開墾者愈多。則勸銀之貸出。必見增加云々。

屏東市初次
開參事會

屏東市初次參事會。去十七日午後一時。開于市尹公室。先附議第一號議案參事會々議規則。次議十一年度歲出入更正豫算。同追加豫算作外兩件。至四時散會。

關臺灣稅制整理
開準備委員會
以後繼續研究協議

臺灣稅制整理委員會。去十七日午前十時。開于長官公室。平塚長官。小濱嶺田兩局長。中島。石井。江藤。高橋各課長。其他關係者出席。而就[illegible]之國稅。地方稅改正局案。于內務財務兩局間。重加協議。然因大藏省之方針未決定。竟無何等結果。以後擬數次協議臺灣稅制整理所關準備案之研究云。

中川總督
視察臺中
隨即乘車南下

中川總督。去十六日夜。在臺中千代廼家旅館一泊。

臺南州下
視學會議

臺南州下郡市視學會議。去十七日午前九時半。開于州會議室。各市郡視學出席。曾根臺南州教育課長就議長席。協議左記各項。

一、學校職員缺員補充所關件。

二、昨年度豫算資料所關件。

三、體育會所關件。

四、民風作興委員會所關件。

殊如就學級增加。因鑑于就學兒童有激增傾向。故各市郡。希望增加相當學級云。

無腔笛

▲粵人迷信風水之說。眞深入腦筋。上流社會亦然。況其他耶。近如西南領袖陳濟棠。陳維周昆仲。已實行下野。兩陳近年。迷信風水與命相之說。維周尤甚。當陳在兩粵時。所用重要人員。須經維周看相。說爲無他。始得錄用。[illegible]客歲兩陳。以花縣芙蓉嶂地方。山清水秀。氣勢雄偉。經履勘多次。一般堪輿家。咸大贊該地風水優勝。認爲極佳墓地。該地葬有太平天國洪秀全祖塋。陳以洪爲一代偉人。具有民族革命思想。心竊羡之。意謂苟將先人骸骨遷葬斯土。將來發拓。前途無限。計議既定。遂令將洪墓發掘。動遷別處。而將陳太夫人骸骨。移葬洪墓。此去年舊曆六月初一日事也。不料葬後恰僅一年。陳竟失敗。河山易主。亦適爲氏通電下野之日。亦適爲舊曆六月初一日。不先不後。不遲不早。事之湊巧有如是者。現一般粵人。對於此事。咸引爲笑談。生願入山覽李廣。死富穿塚近要離。[illegible]

舊式砲臺國防難保
福建沿岸改造砲臺
陳海軍部長著手準備

福州十七日電。海軍部長陳紹寬氏。今回以福建省沿岸各地砲臺。殊如廈門狐狸山。各砲臺。已屬舊式。國防上全無效力。各所近將裝置新式砲。高射砲。以備一朝有事。將設既著手準備云。

高雄市內
爲計畫案發表
地價昂騰

既報高雄市市區計畫案。以人口四十萬人。總面積四千六百二十三英坪爲目標。已得通過委員會。訂二十日前後告示。並將圖面。許一般市民觀覽。爲是該市獅子甲。前金。大港埔。大港。三塊厝。並將編入于新市區計畫區內之鳳山街五塊厝。苓雅寮內近附。地價異常昂騰。殊如戲獅甲附近。每坪自一圓二、三十錢。昂至七、八圓云。

元町派出所
改築費萬餘圓

[illegible]

市政調查委員歸宜
開報告會愼重研究
十九日夜在宜蘭公會堂

宜蘭市制實施期成同盟會。佐藤長兒。及街域擴張委員中山文男。邱有財三氏。日前到臺東。嘉義。彰化等各市。詳細調查市政。一行相當負重要任務歸宜。因訂十九日夜七時。在宜蘭公會堂。集期成同盟會役員。及協議會員。方面委員等。開三氏調查報告會。對宜蘭市制實施可否。愼重研究云。

新營郡顯信會
釋放者保護
委員委囑

新營郡顯信會。釋放者保護委員。委囑式。去十七日下午一時起。由臺南。嘉義兩刑務所長及教誨師。小笠原郡守兩課長。各街庄長。取締役出席。對下記各街庄。各委囑二名。交附以委囑狀畢。會長及聯合會長訓示。來賓祝辭。二時閉式。新營街沈海炎。李棟隆。鹽水街陳德和。王樓。后壁庄蘇登錦。廖瓊耀。白河庄吳清源。周乾。柳營庄連丁厚。周應龍。番社庄陳希陛。殷萬得。

板橋街役場
配特效藥
驅除油蟲

海山郡板橋街役場。去十六日。爲傳染病豫防起見。街吏員對各戶。配付油蟲驅除特效藥一包。其用法。將藥粉入於盤中。置在油蟲群集之區。以期撲滅。油蟲最善媒介種々病毒。故望街民協力驅除。共深保健之思想云。

彰化南郭公敷地
將適用土地收用法
爲吳氏高擡不應買收

彰化市南郭公學校豫定地。擇在八卦山麓。小學校後共一萬二千坪。而該地爲大屯郡烏日庄吳實氏所有。彰化市當局。每坪估價一圓五十錢。與之交涉買收。然吳氏強欲主張六圓。故市當局。決定適用土地收用法。現正作製關係書類云。

板橋接雲寺
及慈惠宮
普度協議

海山郡板橋接雲寺及慈惠宮中元普度協議。去十七日午前十一時半。柬邀四大柱首。及關係保正。家長等。計五十餘名。在接雲寺內。協議左記諸項。

一、壇內之備品及孤棚上祭品。以家捐首拈鬮。

二、四大柱首位配置。

三、捐粟五十八石（在來種）。

臺斗每石結價金六圓五十錢。比前年加有五十錢。右得滿場一致可決。一同在寺內飲福。至午後二時散會。

埔里美人投票

埔里專賣品小賣人組合。主催之高砂麥酒賣出美人投票。至月十五日午後十時截收。十六日午前九時。監督官及警察官。並組合關係役員。多數立會。開票結果。一等四、六七七票麗華樓阿却。二等二、七九五票麗華樓阿銀。三等二、一二三票樂花亭阿桂妹。以下省略。而十七日午後三時。欲在青年會館舉行賞品贈呈式云。

宜蘭

公共水栓

宜蘭街役場。對于貧民不能自設水道者。特爲設公共水道栓。在市內各處。以救濟一般貧窮者。現已開設完成。接近日中給水。

宣傳提燈

宜蘭街青年團。爲生活改善起見。去十四日午後六時半。在宜蘭公學校庭。招集青年團員。及街敎化聯合會員。及一般有志約百餘名。由甘李團長。

聯吟大會

元宜蘭關係者。長井秀三氏。月前投羨。去十二日來宜。遊覽勝跡。宿于礁溪樂園。長井氏對詩學頗有研究。是以宜蘭仰山吟社。于去十三日午後一時起。招集頭圍登瀛吟社。羅東東明吟社。及蘭陽三郡下吟友。約七十餘名。在宜蘭街陳永和氏宅。開蘭陽聯吟擊鉢吟歡迎會。首由陳鏡秋氏。開會致詞。次長井氏述謝。後開擊鉢會。擬題首唱。晚村七律宴詞。次唱。迎拙七絕庚韻。得百四十餘首。選取後分呈贈品。設開歡迎宴。賓主盡歡。至十時許。盛會裡散會。

久旱逢甘

蘭陽三郡下。過去兩月間不雨。水田之水涸渴者可數百甲。皆起龜裂。就中礁溪庄林尾一帶爲甚。日前迎請由媽。設壇祈雨後。至十五日午後六時許。黑雲蔽空。八時半沛然下雨。勢若傾盆。歷數時久。至翌朝始見開霽。一般咸謂雨金也。

海浴懇親

宜蘭藤平俱樂部。主催海水浴懇親會。參加者六十餘名。由委員長賓再壽君引率。搭去十五日正午零時七分列車發宜蘭。往礁溪。入海水浴場。共盡一日清遊。至五時許。開懇親會。於午後七時三十六分列車回宜。

嘉義

新任助役

嘉義市新任助役島谷國一氏。於十六日午後二時半。急行列車到嘉赴任。是時市職員及市議員多數。出迎車站。島谷助役下車後。即乘自動車。[illegible]

新營

方委月會

新營郡新營街方面委員月例會。例係每月十五日開會。此回因便宜上。延期于二十日開會。爲州方面委員總會提出問題。及釋放者保護所關事項。併協議云。

監查日程

新營郡各街庄事務監查日程如左。但白河。及後壁兩庄。經已畢事。十七日起三日間新營街。二十日起三日間柳營庄。二十五日起三日間鹽水街。三十日起三日間番社庄。

納涼大會

新營郡新營街新營俱樂部員。家族納涼會。去十五日午後六時起。開于公會堂。俱樂部員合家族約五百名。一同集會後。先開晚餐會。餘興有電影及演內地人藝者花節等。此回乃較初會合。頗呈盛況。來觀至鐘鳴十下始散。

開披露宴

新營郡白河庄人林東氏。此次爲製東文社活版印刷所。去十六日正午。在公會堂。招待官紳多數。盛開披露宴。

製麵工場

嘉義合資會社泉利商行。今回建設十馬力之製麵工場。在市內竹園子。按來月中完成。

三姉妹嫁期

臺南新報嘉義支局嘉察氏。胞妹三名。今回各與嫁娶定。其長妹配與後營公學校訓導朱蓮山氏。定八月二十五日結婚。次妹金氷適民雄公學校囑託。國語講習所講師洪九聰氏。按八月二十五日迎娶。三妹金雙許字新營街產業技手張金龍氏。定九月二十日。舉結婚式。男女双方。均受中等教育云。

孟蘭盆會

嘉義市淨願寺七月盂蘭盆會。於各境正難有故。且從前之陋習。然城隍廟。初一日之開鬼門。仍依例建三朝清醮。普施餓鬼。而東市場內各商團體。無異於往年。各種發出爲豫普云。

昭慶行事

嘉義郡大林庄紫雲山昭慶寺。訂來二十一日欲建清醮。以超度一般英靈。並欲請演佛教。及香信徒臨席。柬邀地方官紳。

人事

▲海山郡板橋街方面委員林媽琪氏之母。日前去世。月十八日午前九時。在江子翠自宅。照生活改善會趣旨。舉行告別式。

▲新莊郡新莊山腳吳培益氏之令堂。卽吳恐氏妻林氏時。去七月三十一日逝世。訂來二十二日午後一時。在山腳自宅舉行告別式。同三時出殯于觀音山共同墓地。

商況（十八日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

株式

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

東京銀行貴株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊 共十六頁

東京府立第二工業學校教諭 [illegible]郎先生著 內容見本進呈

塗裝工作法

…の進步に伴ふ最新塗裝法の知識

塗工業者 [illegible] 必讀書

◇內容目次◇

塗料と塗裝法　塗裝用具と積算法　ペンキ塗裝法　エナメル塗裝法　水性塗料の塗裝法　ワニス塗裝法　油ワニス塗裝法　ラッカー塗裝法　漆の塗裝法　漆の構成と乾燥　塗裝標準仕樣書　ペンキの製造法　特殊塗料　油ワニス製造法　パイロキシリン　ラッカーの製造法　製漆法　各塗料の製造　販賣店及定價表

エナメル　ペイント　ワニス　ニス　うるし　合成塗料 [illegible]

上卷 塗裝工作法 ◇定價二円八十錢・送料十四錢

中卷 塗裝工作法 ◇定價二円八十錢・送料十四錢

下卷 塗裝工作法 ◇定價二円八十錢・送料十四錢

塗裝技法と塗料製造法の虎の卷だ！

東京市牛込區 [illegible]　東學社

岡田建文氏著　▲四六判三六〇頁・定價一円八十錢（忽三版）

奇蹟の書

心靈不滅實證

心靈は本當にある！　バカな！と一應は否定するのが近代人の常識である。然し諸君は果して確信を以て否定出來るか [illegible] それらのことがあつたとしたなら、著者は [illegible] 心靈研究の第一人者たる岡田氏が [illegible] 近代心靈科學の立場から解說した魂の書。砂を嚙む現實生活に魂の喘ぎを感じつゝある人は本書を讀め。心靈現象の眞實を語る實例の數々は興味的にも銷夏の好讀物

東京市神田區 [illegible]　紀元書房

改正臺北市全圖

（定價金壹圓）

發賣所　臺灣日日新報社商事課

熔接工學講座

大好評申込殺到！

電氣瓦斯熔接に關する最新の學理と技術を網羅せる大講座、執筆者は斯界の權威、熔接研究者唯一最高の指針

第二回配本出來！

第一回配本（既刊）

申込切迫す

內容見本 申込次第進呈

科目及執筆者

1、電氣熔接概論　2、電弧熔接器　3、電弧熔接及設備　4、瓦斯熔接工場設備　5、熔接工の養成　6、熔接部の檢査及試驗　7、熔接部の諸性質　8、熔接構造物の應力　9、電氣抵抗熔接法　10、特殊電氣熔接法　11、瓦斯熔接及切斷　12、特殊鋼の熔接　13、鑄鐵の熔接　14、銅及銅合金の熔接　15、輕合金の熔接　16、鉛の熔接　17、其他の熔接　18、建築の熔接　19、造船の熔接　20、水管の熔接　21、橋梁の熔接　22、車輛の熔接

東京・麴町元園町一ノ五一　太陽閣　振替東京八三一八二番

コマ歯ブラシ

普通文官講義

獨學で普文合格

小學卒業程度の人ならば、本講義一年以内の獨學で、普通文官試驗や、裁判所書記試驗、等の各種判任文官試驗に合格する實力がつき、又、中等學校卒業程度の人ならば、僅か三ケ月乃至六ケ月の勉學で、高等文官試驗豫備試驗への受驗資格が與へられ [illegible] 人生戰士への輝かな第一歩を印することも出來る。 [illegible]

本講義元祖合格者實例

百頁新刊 進呈

東京市澁谷區 明治神宮表參道

日本通信大學法制學會

振替東京二三四五六番

二大講義錄 發行の英殿堂

成功者を多く出す日本一の育英殿堂

現代書道講座

毛筆書道とペン字と手紙併講

各手本付 見本進呈

受驗にも、就職にも、外交にも、縁談にも、能筆な人は十割の得です。 [illegible] 毛筆」と「ペン字」と「手紙」の各科を併講、 [illegible] 六ケ月全八卷で、 [illegible] 講師は、吉田苞竹、高塚竹堂、松本芳翠、松井如流、山下吉香、佐藤示右、山野私園、田丞古材の諸先生です。●本紙名記入「書道見本」として申込次第

東京市澁谷區穩田一ノ四

現代書道講習會

振替東京六六八八八番

明治メリーミルク

（女兒標煉乳）

レッテルで大當り景品！

鑵張レッテル裏に記載の金額を
お買求めの店舖にてお引換致します
（記載金額 五圓・壹圓・五十錢・其他）

母乳代用　內外第一
品質優良　價格低廉

內標添附景品發賣！

內標記載金額、在店舖
即時可換、景品內容豐富
且、經濟上買得是幸

明治製菓株式會社

實業之日本

八月十五日號

就職難と學校卒業生の方向轉換　藤原銀次郎

財界の巨頭遂に語る！學生サラリーマン必讀！

○サラリーマンは如何に生活すべきか　今の生活態度で果していゝのか……昭和日本　青木均一

○サラリーマン・テキスト使ふ人と使はれる人　サラリーマンの金科玉條……日本產業能率研究所長　上野陽一

◇人心不安の根本原因に注意せよ……　增田義一

裸で生れた人間　人は何故寄生するか……　菅原時保

涼風閑話

決しくない話……大日本人造肥料社長　田中榮八郎
スカールと馬……第一生命專務　石坂泰三
[illegible]の一夜……貴族院議員　稻畑勝太郎
今日の支那……中日實業副總裁　高木陸郎
青年時代……東京火災社長　南莞爾
山の思出……住友銀行常務　大島堅造
花と人生……日本書道社長　中野有禮

旅の思ひ出（[illegible]）☆[illegible]燈臺の話

大觀と棲鳳……帝展騷動裏から見れば……

見て來たまゝの滿洲國……小林知治

○三井奉公四十五年……丹羽鐵三郎

○日清生命新社長　吉田秀人氏奮鬪錄　腕と自信で今日を築き上げた

○大銀行會社の課長級月收調べ

全國有力銀行會社積立及繰越金番附

○借家と自分の家と何方が經濟か

東株立會停止事件の眞相

こんな症狀は腦溢血の前兆　後藤城四郎

●眞夏の執務能率增進法　稻田十次郎

價三十錢　實業之日本社

星名刺

星と御指命を印刷所へ

シッカロール

全治水

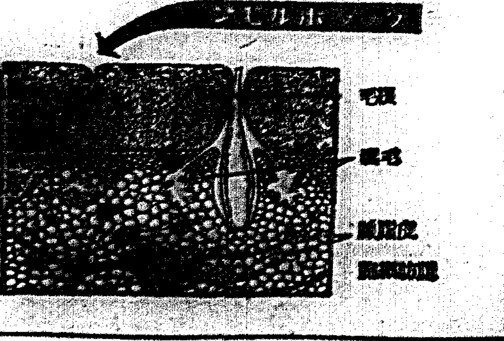
ひぜん病

たむし　水むし　いんきんたむし　はたけ　南京虫の害　其他一般ひふ病の專門藥

皮膚から吸收され若く美しくする

凡てクラブ化粧品に配合せる綜合ホルモンは、特に今迄のホルモンより五六倍も效力が强く、併もそれ自体がよく吸收される上に更に專賣特許の吸收劑が配合してありますので一層その健康作用は助長され綜成されます。

つまりクラブホルモンは皮膚の汗腺を通して皮下に吸收され、内臟と違つて胃腸の酵素に妨げられることなく、又注射の如き面倒や苦痛もなく、併も注射と同じ顯著な效果を發揮する、まさに女性の寵寶とも稱すべき世界に誇る素晴らしいホルモンです。



クラブホルモン

夏美容に心須！誇るべきこの特長！

❶ 皺、弛みの原因 夏負けを豫防

夏は暑熱や汗のため表皮の活動は過度となり眞皮はそれに反して衰弱するので夏やつれを起します！ぜひクラブ美身クリームで綜合ホルモンを補給して下さい。皺、弛みを敢然と防ぎ潑剌清新な肌に若返らせます。

❷ 紫外線を完全に遮斷し日焦けを防ぐ

クラブ美身クリームを外出の節忘れずお用ひ下さい。日焦けの原因となる紫外線を遮斷して完全に日焦け、そばかす、しみを防止します。

❸ 化粧クズレが一日せぬ絕好の白粉下

クラブ美身クリームをお白粉下に伸してご覽下さい。白粉はムラなく良くつき一日中化粧クズレのしない涼しい夏化粧がすぐ出來ます。

クラブ美身クリーム

大阪商船　[illegible]

近海郵船　[illegible]

辰馬汽船　[illegible]　內地行　織殿丸　八月廿一日

大連汽船　[illegible]　山西丸　大連直行　八月十九日前十時發　山東丸　八月廿九日前十時發　代理店 丸一組

ジャバ [illegible]　芝錦鵬丸　各港行　八月二十日午前十時出帆　臺北市日新町二ノ一〇　李仲義商行

公告　[illegible]

各自の生活を先づ刷新せよ
身邊、精神兩面より要望す

一

廣田内閣が庶政一新を標榜提唱して國民に臨んでから、この一新氣分は社會各方面で唱和されてゐるが、その聲の堆々しくも喚しき割合に、その實の大して擧つてゐないのは單に政治上の問題にのみ限りではない。國民各自の個人生活においても然りとの感を催さしめられるのは衷心に堪へぬ所である。口に非常時を叫び一新を唱へながら、その身は依然として文弱の生活に沈んでゐるが如き事あらんか、それは[illegible]として酒の[illegible]必要なる事を說くに等しく[illegible]の沙汰であるが、斯うした時代風潮の[illegible]風景は諸所に見かけられるのである。茲に於て吾等は先づ國民各自の生活の刷新を力說せざるを得ない。

二

臺灣島の專門的調査研究に依れば、臺灣で生れ臺灣で育つた內地人子弟の體格は內地で生れ內地で育つた子弟のそれに劣りはしないかとの結論に近づきつつあるといふ。果して左樣の結論が出で來るとすれば之は大に考へねばならぬ事であつて、先づ何よりも身體と精神の上から刷新生活の方途が攻究されなければなるまい。之は國家としても特に臺灣としては斷じて等閑に附して置けぬ問題である。又た近來極めて不愉快なる疑獄や犯行の頻發の如きは精神生活の弛緩に基くものではないか。斯る問題は偶發事件で無く各人の日常生活に於ても今少し[illegible]の生活態度が要求されはしないか。唱へられる所の一新は公の方面に於ても必要であるが、私の方面に於ても實みられるべきであつて、時局に處して各自が良く自肅自戒の實を擧げる事を心掛くべきである。

臺灣婦人界と時局の認識

一

茲に臺に海に東亞要衝として、臺灣の國防上の重大地位が島の內外よりはつきりと認識され、國防施設の充實強化に軍官民努力一致して邁進しつつある事は正に然かあるべき事ながら、その前進の度は時局の進展と共に愈々益々尖銳活潑なるべきを痛感せざるを得ぬのである。國防義金の設定、航空防衛施設の設定、防衛團の組織等は悉く軍官民一致の結晶に成る臺灣護りの國民陣の陣つかであつて、今後も必要に應じて缺陷の補正、機能の發揮に力を盡さねばならぬ所である。以上は主として男子の側の事業に屬する所のものであるが、男子の側に於て斯くの如く國防努力が試みられてゐるからには女子の側に於ても當然この時局認識に基いての活躍がなければなるまい。そこに國家的期待が寄せられるのも當然の事だと言はねばなるまい。

二

臺灣の婦人界も既にこの時代意識に醒めて愛婦その他の婦人團體女子青年團の如きそれぞれの使命に基いて專有る部に婦人の分野より力を致してゐる事は結構で、その活躍の見るべきものは多々あるが、併し更にこの點を念じて時局の要求と全島民の要望とに適應合致せしめる事は極めて緊切な話である。內地に於ては愛婦の外に國防婦人會が結成され今やその會員三百萬人によるといふ狀況であるが、臺灣の現狀にて察知する如く、臺灣に於ても內地の國防婦人會に相當するが如きものを新に組織する事が適當であるかどうか。之は島內の實狀を慎重に檢討したる上で決すべき事柄であらうと思はれる。

三

併し如上の意味よりして會の今日までの事業と經驗と功績とを時代鏡に映し、その映像をして國家的期待と社會的使命とに完全に合致せしめるやう、その組織、構成陣容、事業をして今一層時局適宜の器を通して見るのも、會本來の目的に照して無駄ではあるまい。特に澎湃たる婦人界の國家意識への目覺めに際してこの團體を如何に導くべきか。吾等は既成の婦人團體が既に黎明を告げたるこの婦人運動の流れを包括善導する事が望ましいと思ふのである。それは他の團體に於ても同じであるが、一元的に強化して進む方がより效果的でありはしないかと思惟するからであつて、ただ、既成の團體が良くこの空氣を吸入して[illegible]し、その成長を圖る必要があらうと思ふのである。國家的にも社會的にも婦人の持つ使命が時局と共に多々益々重加し來り居る事を明示し、指導的立場に在る人々への注意を喚起して置き度い。

遲くも來月初旬迄 國策會議を再開
今週中に首相が藏相と會見し
最後的打合せを行ふ

【東京十八日發】國策會議に關する政府の工作は十八日廣田首相、馬場藏相並に寺內、永野陸海兩相の會見に依つて著しく進捗したので馬場藏相は出來得る限り今週中に廣田首相と再會見をなし最後的打合せを行ひ早ければ今月末遲くも來月初旬には國策會議を再開し得る運びに進めたい意向を有してゐるが右に關し馬場藏相は語る

各省國策の取扱ひに就ては既に首相と會見し今日までの經過を說明諒解が得たので之で各相に一通り會見を濟ませた譯であるが整理ともう一度今週中に首相と會見し最後的打合せをしたいと思つてゐる、何れにしても國策會議は今月末か來月初めには開催されよう

國策決定方針を 軍部兩相に說明
閣議後・四相居殘つて

【東京十八日發】國策決定の事前工作も順調に進んだので廣田首相は第二段の工作に入ることとなり十八日の閣議散會後馬場、寺內、永野三相の居殘りを求め先づ馬場藏相より各省大臣と會見した經過について詳細說明した後廣田首相より

一、國防の充實

二、增稅を含む稅制改革

三、產業貿易の振興

四、國民生活の安定

を國策決定の四大方針として進む決意である旨を說明し、軍部兩相の諒解を求めた後、馬場藏相より歲入計畫の大要を說明し

財政の現狀は實に窮境にあるので陸海軍もこれを考慮に入れ財政當局を援助せられ國策の決定豫算編成の圓滑なる進行を圖られたいと協力を求めた、これに對し寺內陸相は陸軍の國防充實の必要と大體の方針を說明し、永野海相よりも海軍の國防充實計畫と明年度豫算の大要を說明した後、財政經濟問題についても隔意なき意見の交換を遂げた

五相が居殘り 重要意見を交換
國策問題に關して

【東京十八日發】十八日の閣議後別室に有田、小川、潮、前田、永田の五相は居殘り有田外相より現下の國際情勢についての說明を受け、永田拓相が斡旋役となり[illegible]、航空、海運、鐵道、原料、移民各國策、中小商工業對策、外交刷新方針等に關して且に意見の交換を行つた

畑軍司令官 市民歡迎會

新任畑軍司令官の官民合同歡迎會を二十一日午後六時半から鐵道ホテルで開催する、出席希望の向きは市役所文書課に申込まれたいと（寫眞三面）

新聞發表を 今後愼重に
翰長が諒解を求む
十八日の定例閣議

【東京十八日發】十八日の定例閣議は午前十時十五分より首相官邸に開會、廣田首相以下全閣僚出席先づ藤沼書記官長より過般の株式取引所改組問題に關する大藏省側の新聞發表につき報告をなし今後各省の新聞發表については大臣、次官或は主管局長から發表責任者となつて正確なる材料を供給することとし課長及び事務官等は新聞記者との接見を成るべく差控へることとしたい旨を述べ各閣僚の諒解を求めた、次で廣田首相より「國策問題も漸次進捗したから續いて第二段の審議に入りたい」旨を述べ、馬場藏相より寺內陸相、永野海相等の居殘りを求め國防問題の取扱方其他に關し重要協議を行ふこととし午前十時四十五分散會した

畑軍司令官 門司を出發

【門司十八日發本社特電】新任臺灣軍司令官畑中將は神戶から扶桑丸で今朝門司着、[illegible]司令官始め[illegible]の出迎へを受け、門司の主なる官民多數の訪問を受けた後[illegible]に[illegible]して[illegible]正午發赴任した

畑臺灣軍司令官赴任

[illegible]

日本海軍の 均勢權を承認
太平洋會議で一致して

【ヨセミテ十七日發同盟】太平洋會議は十七日より圓卓會議に入りニユー・アール・エーの國際反響に就き討議したが比島の安全保障問題から海軍問題に就き日、英、米、フイリツピン各代表間に白熱的討議が展開した、フイリツピンの安全保障に就いて日本代表は深き關心を示さず各代表も案外の樣子であつたが海軍問題に就いては所謂共通最大限の原則を堅持して讓らず各代表とも日本政府は海軍力に就き英米との均勢を確保する權利があると云ふに意見一致した、討議要領は左の如し

一、フイリツピン安全保障案は各國が中立保障協約を締結するのが最善の方法であると云ふに意見一致した

一、日本政府の海軍均勢要求は專ら日本が他國と均等の地位を確保するためだから右要求を承認する、但し共通最大限は出來るだけ低率に設定すること

マツチは斷念
專賣制度の擴張

【東京十八日發】財源の專賣制度擴張に關しては大藏省では今月中に原案を作成すべく急いでゐるが、專賣制度擴張に關してはアルコールの專賣が略確定したのみでマツチの專賣はこれが實行を斷念されるに至つた

"一般下級官吏の 生活を安定せよ"
政府部內に意見擡頭

【東京十八日發本社特電】官吏の減俸は昭和六年六月若槻第二次內閣當時親任、勅任、奏任並に判任官以上の官吏に斷行されて以來最低五分の減俸を斷行されて以來今日に及んでゐるが最近來年度豫算編成を前にして

一、減俸の範圍外であつた百圓以下の官吏の俸給

一、百圓以上で減俸五分の減俸となれる者の俸給復活

だけでも實施し一般下級官吏の生活安定を期すべきだと云ふ主張が政府部內に擡頭してゐるのでこれが實行は各方面から重視されてゐる

豫定を繰上げて 總督高雄から歸北
郵便飛行機に便乘して

中南部視察中の中川總督は十八日午前中に豫定の視察を畢し十九日午前七時六分高雄驛發の急行で歸北の豫定を繰上げ十八日午後一時七分高雄飛行場發の島內定期郵便飛行機に便乘して歸北の途につき途中臺中に[illegible]

[illegible]

總督官邸で 直に重要會談
平塚長官、村田局長が參集

[illegible]

日ソの戰爭は 不可避にあらず
大田大使が斷定

【東京十八日發】十三日歸朝した大田駐ソ大使は十八日外務省定例幹部會に列席し最近のソヴエツト聯邦事情に關し重要報告を行つたが大田大使はソ聯の第二次五ケ年計畫が豫期の成果を納めつつある事情を率直に認め日、ソ兩國關係の現狀に於いては何等戰爭に依るにあらざれば解決不可能となるが如き問題の介在せざることを斷定した後ソ聯政府がその極東兵力を整理することを懇請するに於いては日ソ不可侵條約の締結に對し好意ある考慮を拂ふべき旨を強調した

可及的速かに 重光氏は赴任
アグレマン到著次第

【東京十八日發】有田外相は目下歸國中の駐ソ大使大田爲吉氏の外交官勇退の希望申入れを容れ後任駐ソ大使として休職中の前外務次官重光葵氏を推擧するに決しソ聯側に內交涉を爲し駐ソ代理大使を通じ重光氏に對するアグレマンを要請せしむるの措置を執つた、斯くて重光氏はソ聯政府のアグレマン到著次第可及的速かにモスクワに赴任することとなつたが同大使着任後の日ソ關係の新展開が期待されてゐる

農林政務次官 山崎氏に決定

【東京十八日發】農林政務次官の後任は十八日の閣議で左の如く正式決定、奏請裁可を仰ぎ即日發令された

任農林政務次官　衆議院議員　山崎猛

スペイン內亂 最後の段階に入る
軍隊の八割は革命軍へ

【パリ十八日發同盟】スペイン革命は勃發以來既に一月、いよいよ最後の段階に入り到る所骨肉相食む慘事を現出し同國軍二十三萬五千の八割約十九萬は革命軍に投じ約九萬の左翼義勇軍と抗爭してゐると言はれる、就中西部ポルトガル國境地帶においては二萬の左翼義勇軍が革命軍の重圍に陷りつつも頻に突破作戰を企圖し慘憺な白兵戰を演じ、一方東部國境地帶においてもサン・セバスチヤン市頭にイルン市を挾み兩軍は十七日拂曉以來猛烈な戰鬪を開始し革命軍所屬主力艦三隻は海上から十二吋砲の砲門を開いて終日政府軍に砲火を浴せた　但し政府軍はグアダルーペ要塞に據つて必死の防戰に努め猛烈な反擊に出てゐるため革命軍もまだ成果を收めるに至つてゐない、更に政府軍別働隊は地中海上のマヨルカ島奪回を企圖し同島に上陸したが革命軍の猛烈な反擊に戰死二百、負傷六百を出し今や「討死か降服か」の岐路に起つに至つたと言はれ、南部戰線では革命軍は着々進擊しマラガ、ハエンを除く各州を完全に占據、殆ど首都マドリッド市を包圍するに至つたと傳へられる、政府軍の報道に依れば革命軍は西部國境都市バダホス市を占據すると共に左翼分子千五百名を虐殺したと傳へられ目下政府軍も報復手段としてサン・セバスチヤン市頭にイルン市に抑留してゐるフアツショ分子二千名を一括虐殺すると威嚇して居り內亂の慘害は殆ど停止するところを知らない

伊國は依然反對
不干涉協約は行詰り

【ローマ十八日發同盟】スペイン內亂不干涉案に對しドイツが原則的に同意した結果國際情勢は幾分緩和されるに至つたがイタリーは依然從來の主張を變へず、英、佛兩代表が相次で十七日午後外相チアノ伯を訪問不干涉協約參加を要望したが、伯は完全且つ神聖的な中立案でない限り單なる不干涉案には同意出來ぬ旨を述べたので交涉は既に行詰りに陷つたと傳へられる、イタリーは近く佛國政府に正式回答するものと見られるが、英佛兩國の希望する通り協力するか否か疑問視されてゐる

ファッショ派の 方針を暴露
プリエト西政府顧問が

【マドリッド十七日發同盟】スペイン政府最高顧問社會黨首プリエト氏は十七日革命軍の政府打倒の陰謀團が發表したフアツショ派の方針を暴露した、その內容左の如し

一、共和制法停止並びに獨裁政治の施行

一、一切の左翼政黨の解散、左翼新聞の發行停止

一、言論集會の自由制限

一、勞働組合の解散、罷業の自由剝奪

一、右翼政黨の大同團結

臺銀大連支店 內認可

【東京十八日發】臺灣銀行では豫て大連に支店を設置すべく準備を行つて來たが大藏省の內認可を得たので愈々九月一日の同行定時株主總會に附議して正式決定することとなつた

大阪市第一助役 中井知事に交涉

【東京十八日發】大阪市第一助役の缺員補充に關し坂間同市長が上京、潮內務大臣に對し島根縣知事中井光次氏の就任斡旋方を依賴したので內務省では中井知事に對し就任交涉を爲す事となつた

蔣氏近く福州へ
市當局は歡迎に大童

【廈門特派員發】目下廣東にあつて中央強化にのり出してゐる蔣介石氏は豫期以上の好成績を收めてゐるが近く福州に赴く事に決定、福州市當局は市街の整備、道路の修理、各戶每に國旗新製等を行ひ歡迎準備に大童となつてゐる

基隆市會議員 月例會
水道、市營バス問題で賑ふ

【基隆電話】基隆市會議員月例會は[illegible]其他で延々となり二ケ月振りに十八日午後一時から市役所二階會議室に於て開催された、出席議員十五名、[illegible]になりさうだつたが[illegible]に就いて[illegible]閉會、左の議案が討議された

▲平田委員提出

一、市營租稅目の種類に就いて

二、市營海水浴場施設擴張を高唱す

▲市役所側提出

一、昭和十一年度戶稅賦課狀況

二、同營業稅徵收狀況

三、傳染病發生狀況

四、給水狀況報告

齋藤土木主任よりの詳細な報告によれば現在の狀況で進めば水道の[illegible]は十二月、それを過ぎれば流れこみ水とポンプ揚水で需要の六萬を滿し得るに過ぎぬから極力節水をすすめ給水制限を行はねばならぬ、基隆川の水を中央試驗所で試驗中で適當なればポンプで吸ひ上げる準備である、又來年の事についても相當の考慮をお願ひしたいとある

其他には吉原氏から[illegible]による手數料徵收法の不公平及び[illegible]手數料查定の不公平を一々例を擧げて長々と陳じ[illegible]

[illegible]

督府辭令

八月十五日

府屬勤八等　森脇好學

任地方理事官　敍高等官七等（內閣）　地方理事官　森脇好學

新竹州勤務を命す　府屬　森脇好學

給二級俸　財務局勤務を命す　府事務官　市來吉至

八月十八日

[illegible]中代理を命す　府技師　倉田三比古

[illegible]要塞司令部より神奈川、愛知、靜岡、鹿兒島の各縣へ出張を命す

木下代議士より謝電

十八日木下代議士はかないだ丸船上から高雄[illegible]無電局を經て左の如き謝電を河村市長に寄せた「在臺中の御厚志を深謝す、十七日午後[illegible]澎湖島へ安航を續けつつあり御安慰を乞ふ、無線圏內を去るに當り貴紙を通じ各位によろしくお傳へを乞ふ」

人事

▲大川義雄氏（臺灣興業專務）　十八日午後二時へ

▲福井宏少佐　十七日來臺（[illegible]）

▲柏田[illegible]郎氏（新任勸銀下關支店長）　十八日扶桑丸にて赴任

▲近藤侍雄氏（東京雙葉合名會社代表）　十八日午後二時へ

シナチク

先ごろ代議士連が來臺した當時、交された話題は色々の方面に亙つてゐたが、その中で拓務省の存廢問題に就いて某代議士は淡白に語る「拓務省は廢止される樣に囁かれてゐるが、廢止には先づならまいと思ふ▲尤も今日までの樣に拓務省が、外地課ぐらゐばかりしてゐて人事などに口を容れる事が能で、他に仕事らしい仕事もしないなら廢止の運命にならぬとも限らない、問題はそこである▲今日、拓務省の仕事としては、海外殖民といふ事に全力を注ぎ、今後益々增加して來る我國の人口問題等についても拓務省は解決上の大な任務を荷うてゐる譯で、海外の移殖民移植後の保護善導、重大な仕事は多い筈だ▲朝鮮總督府には手が一寸出せぬので其他の外地長官などの人事にだけ口を出し、一向に拓殖等の仕事に精を出さぬといふ事では、拓務省不用論も起り來るかも知れぬが、そんな事は拓務省の眞使命ではない筈である」

本日夕刊共十六頁

株式名義書換停止廣告

來ル九月一日ヨリ第三十回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候

臺灣畜產株式會社

臺灣銀行券發行高及銀行券發行準備

自昭和十一年八月九日　至昭和十一年八月十五日

銀行券發行高　[illegible]

內制限外發行　[illegible]

準備　正貨　[illegible]

保證　[illegible]

昭和十一年八月十七日

臺灣銀行

廣告

[illegible]梅肉エキス[illegible]ノ販賣人ニシテ取引上ノ[illegible]ニ付テハ從來及今後共當社ニ於テ承認セルモノノ外ハ一切無關係[illegible]

昭和十一年八月十八日

臺北市太平町　發賣元　鹽菊元商行

北投庄　梅肉エキス

[illegible]　三川春雨堂　電一五二七

耳鼻咽喉科　藏田醫院

臺北京町壽日通り（開屋小兒科醫院隣）

（病室完備）

電話三八七番・三八三五番

[illegible]

臺北市京町一丁目　本町通り角

[illegible]治療院

台湾總督府認可　人畜無害

強力消毒劑

福福消毒劑

[illegible]

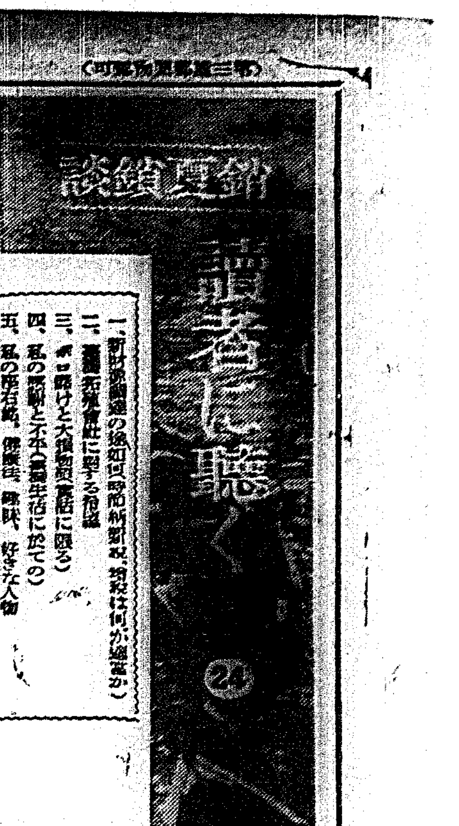
正價五〇〇瓦入　五十錢

製造元　福福カゼ藥本舖

發賣元　臺北　南門藥局

マルキン醬油

目下すばらしい景品附中



銷夏鎖談 讀者に聽く ㉔

一、新財源調達の總如何時局新稅、增稅は何が適當か
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大損物語（實話に限る）
四、私の失敗と不平（實業生活にかての）
五、私の座右銘、娛樂街、趣味、好きな人物

宮澤源吉

五、私の

イ、座右銘　僕は座右銘とかモツトーなど標榜してゐるものは何物もないが、平素心掛けてゐることは成可く怨心や執着から放れようと求むるんだ、不平を起さぬために

ロ、娛樂街…之も別に何もやつてゐない、比較的體が丈夫なのは酒煙草を飲まぬのとゴルフなど適當な運動、それに細心せぬ暢氣な氣持からか

ハ、趣味……人のやることなら大概やつてみた僕は趣味となると成程此仕上るまでは熱中する方で柔道も學生時代三段までとつた、謠曲も十年以上續けたが今はやつてゐない、臺灣に來てやつてゐるものはゴルフと圍碁位なもの（記者註、氏の碁は二段）

ニ、好きな人物別になし

上田光一郎

高砂商店代表取締役

三、ボロ儲けと大損物語

損して得るとはよくいふ金言であるが、亡父（上田彌次郎氏）が二十餘年間株式賣買に從事し成功した際而には此の金言通り初め思はぬ問違ひから損した代りに特殊な便宜と利益を得たといふ經驗があります、大正年代、亡父が臺北に株式店を開業してまだ日も淺い頃島内の得意先と内地取引先へ夫々賣つた株を臺銀に賴んで爲替を組んでもらつたところ、係員の過失から島内の得意先へ送る株を内地へ送つてしまつた、そのうちに株の相場が暴落し買人は約束の期日迄に株が來かぬと云つて契約を破棄してしまつた、その結果當方では數千圓の損害を蒙つたことから當時の臺銀支配人青木正德氏（今は日本徵兵保險會社の取締役）は大にそれを氣の毒がり係員の過失による損害だから臺銀で弁償しよう、その代り係員の首を繫がなければならぬと云はれたので故主人は過失の爲めに行員一人を犧牲にすることは如何にも氣の毒である、その損害は潔く當方で負擔するから係員を首にすることは思ひ止まつて頂きたいと申入れたので青木支配人は深く感動しそれではその埋合せに今後當店との取引には出來るだけ便宜を圖るは勿論臺銀の株式注文も成るべく當店に委託することにしようと夫れからは當店を信用して爲替取組にも最大限の便宜を圖り預金のない時にもアトより現金又は擔保を入れることを條件として先小切手を現金同樣に信用して交換してもらふ等破格の取扱ひを受けたので當方ではこれが爲め取引高を增大し非常な利益を得た、之は亡父より私が教訓的に聞かされた話で、所謂ボロ儲けでないにしても損して大に得した實例として敢て世に紹介する所以であります

入超から出超へ——
好轉の滿洲國貿易
貿易相手國は日本が依然一位
對支貿易の倍增注目さる

【新京十八日發本社特電】滿洲國の本年度上半期貿易概況は十七日財政部から發表されたが、其の躍進めざましく輸出に於て昨年同期より一億千八百七十九萬八千圓、輸入に於て四千二十五萬九千圓計一億五千八百五萬八千圓の激增を示し、昨年同期の輸入超過七千二百九十五萬圓を一躍して逆に五百五十八萬九千圓の出超に轉じ驚異的好況を報じてゐる、貿易內容に依ると日本との貿易が第一位を占め輸出入合計四億二千六百八十七萬二千圓、輸出に於て總計の約五割輸入に於て約八割を示してゐる、次が支那の八千二百八十五萬五千圓次で滿洲國協定關稅による對獨貿易額が激增して三千七百八十六萬圓、以下アメリカ英國印度の順序となつてゐるが對支那貿易が昨年同期より各三倍の增加となつてゐるのは注目に値する、上半期貿易累計は次の通りである（單位千圓以下切捨）

輸出	三四四、〇九一
輸入	三三八、五〇二
出超	五、五八九

保險會社に對し
總督府 最初の不時監査
既に十社を終了す

總督府商工課では保險會社の營業狀況を監査すべく此の程から中野保險係官が主となつて總督府始まつて以來の最初の不時監査を實施中である、先づ手初めに監査を行つた會社は第一、千代田、明治、日清、住友、片倉、野村、日本、帝國、安田の十社であり之に引續き十八日から行はれるものは大正、大同、常盤、太平、日華、三井の六社となつてゐる、監査の內容は

一、財產狀況
二、營業に關する諸類及び帳簿
三、保險契約の實況
四、役員の權限行爲

の四項目で、先づ財產狀況については擬金計算の狀況、剩餘金の多寡、不當支出の有無、財產としての價品の實際價値如何等を檢討し營業及び帳簿は主として會計營業につき實際の出納と記帳との一致せるや否や使途の不明なるものありや否やを調査し、保險契約の實況に就ては勸誘員間の違法なる募集の結果被契約者に費を使つたり會社の說明を疎略にして保險會社に不當の損害を與ふる事などあるを摘發した、右の不時監査の結果は監査官の豫想よりも案外良好で唯一、二社のみ不當事項或は疑はしい事項あるを見出したに過ぎなかつた、之等のうち重要なる事項に就いては書面を以つて内地の本社にも通告し、輕微なるものは口頭を以つて注意を促したものもあつた即ち注意事項としては勸誘員に對する會社の監督の不十分な支出が多かつたこと、使途の不明なる支出ありしこと、問題となるべき書類をその際本社に送付して監査を充分に行ひ得ざらしめたこと等で殊に最後の件に關しては所謂の書類或はその點しがなくては監査の目的を達し得ないところから總督府としては之が保存を嚴重に警告した次第である

政府所有米
百萬石の買替
廿五日頃行はれん

十八日臺北取引所への入電によれば政府は本月二十五日頃所有米百萬石の買替を行ふ筈、八月十五日現在全國稻作狀況は稻良好の見込なるも期米は俳目買人氣とあり、百萬石の買替は端境に向つて古米を拂下げ新穀回收に新米を同數買上げるのであるから正米市に弱材料となり部分的カスレを緩和する效果は相當多かるべく豐氣には惡いが期米先物にとつては新米の出盛り期迫を調節する意味に於て強材料であると解されてゐる

神戸蓬萊米況

【神戸十八日發本社特電】[illegible]に於ける蓬萊にも拘らず底堅く往合を續けてゐる蓬萊であるが、例の田中良に昨夕來北部十一圓六十五錢にて利喰賣二萬五、六千袋出來、買に瀛洲、柴田等の八タ埋立との外に內地に田中良數萬袋解合成立との噂あり注目さる、目先拂下げ如何に懸り多少氣迷ひ氣味

正市決算總會
二十九日に開催

臺北正米市場組合に來る二十九日午後三時から同市場事務所に於て通常總會を開き昭和十年度收支決算案を附議する由

荷主と鐵道側の
貨物輸送懇談會
廿一日鐵道ホテルに開催

荷主と鐵道側との貨物の輸送を圓滑ならしめ懇談に依り貨物輸送の圓滑を期する目的のもとに來る八月二十一日午前九時から鐵道ホテルに於て鐵道部主催の懇談會が開催される事になつた、懇談の問題は左の如くで出席者は鐵道側より南田交通局總長、渡部庶理課長、小川運輸課長、松浦運輸課貨物係長、瀧元貨物係長、以下關係係員、荷主側よりは中村銘記、松本郵記、池田三升、杉本商會運輸、三菱、中村、外山商會食庫、安田上國際通運の諸氏をはじめ二十五名である

一、中部米穀搬出の件
二、一、二期米及砂糖搬出の最繁忙期に大量の肥料入荷し輸送頗る合の輻湊すること往々ありと之を緩和する方法なきや
三、繁忙期の輸送緩和を圖る爲肥料及石灰原石の早期輸送に對する運賃割引を實施しつつあるが他に之と同じ趣旨の下に運送を希望せらるるものなきや
四、基隆、高雄の上家を一層有效に利用する方法なきや
五、同船關係にて基隆、高雄の上家及倉庫一杯となり荷役作業を停滯せしむる場合ありて之が改善方を考慮せられたし
六、貨物輸送の際に於ても夜間荷役は出來る限り忌避する傾向あり斯くては一層輸送の圓滑を缺く結果となるを以て夜間荷役の勵行を望む

島內現株相場

	拂込	中値
臺銀 舊	一〇〇・〇	九三・〇
同 新	七〇・五	六九・五
勸銀 舊	五〇・〇	八三・二
同 新	一二・五	一三・三
三和銀	五〇・〇	五九・一
同 新	一五・〇	二八・三
同 二新	一二・五	一四・[illegible]
商銀	五〇・〇	二四・〇
同 新	三七・五	一六・七
同 二新	一二・五	六・七
彰化銀	五〇・〇	三〇・五
同 新	二五・〇	一五・八
華南銀	三七・五	一〇・〇
貯蓄銀	一二・五	一〇・〇
臺灣信託	一二・五	三・〇
臺工地	五〇・〇	一九・八
臺灣土地	一五・〇	五〇・〇
臺灣電力	五〇・〇	五三・五〇
同 新株	一二・五	一四・二〇
合同電氣	一七・〇	一七・五〇
臺灣倉庫	五〇・〇	五五・〇〇
同 新	一二・五	一四・七〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

蓬萊當限
現物と鞘寄せ
先物は買氣振はぬ

正市の蓬萊米は各限共移出商が内地買りの身代り買姿をしてゐる關係上期日來の期米堅調に連れてバラ買方の崩れが現はれ十七日後場から引際にかけ頓に割りを出し當限十四圓八十九錢先限十四圓九十八錢まであり十八日は期米の安寄りを入れ當限八十四錢、先限九十三錢と押したが、期米跡高と納會接近に又上向き當限十四圓九十六錢と新値を付け北部現物との開きが十二錢まで縮んだが先限は九月の終落ちと政府米買秀による拂下げ古米の壓迫を見越して買氣今一つ振はず十四圓九十九錢を高値として十四圓九十六錢と引緩んだ、內地に中部二等神の十一圓九十五錢、四等十一圓七十五錢、北部二等十一圓七十五錢、四等十一圓五十錢、買入と高保合、蓬萊米の鞘合に內地がついて來ぬので島內は餘りへずきない何しろ中部二等の十二圓間際は石二千圓に當り期米當限と四圓二十錢稍に過ぎず先限とは二圓五、六十錢の稀々だからこれ以上買へぬといふ人氣であり先づ蓬萊も此邊高なくれとなるのでないかとみられてゐる

瓦斯統制說に
株式又もや不勢
玉整理氣分濃化

【大阪十八日發】瓦斯[illegible]は今後にガス事業を統制し料金低下を圖る基本調査に着手せりと傳へさなく共電力國營に依り電力株不勢の折柄から新東京瓦斯安に買[illegible]も安勢々瓦斯株も[illegible]氣味も現場玉整理の氣分を示し人氣株も[illegible]の不良と彼我の衝動と買方の懶氣に低調に終りを見し今市の新安値へ赤ざせるものもあり株價株も一[illegible]の買手薄めらされ人絹株は十九日の納會前に不可避であつた、目ら政府の國際觀念の高調によりて[illegible]時代と見られて軍需インフレに治するものと期待される事業と見られて相場も部分落下を限けるもの不可避のものとで分野[illegible]政府の動向を室視してゐる

東西南北

最近內地の經濟界廣況の蔭から躍つて來たる財界人の述懷——曰く事業界に及ぼしたる例の二月事件の影響は大きいです、わけ三井三菱等大財閥に見る重役陣の改組は新より第一、企業に對する觀念が變つて來た（之はデフレ政策からインフレへ移行した世相でもあるが）戰前までは事業經營の金科玉條は能率第一、合理化主義で使用人には成可く少くして一文でも多くの利潤を舉げるといふにあつた、然し今日では、政府の統制經濟主義の說みや、國策非常時商面の自覺に依つてか非常に變つて來てゐる▲因みに今日では何等の出役と資金運用でどれだけの人を使ひ、その家族の生計を支へるかにある、故に優秀な成績の會社といふものは收益配當の多寡でなく、その會社が何程の職員職工を雇ひノーマルに經營してゐるかで、株主への高率配當などは絶對不可としてゐる▲そして面白いことは銀行の如きも自ら營利事業といふことを避けて、銀行も國家の統制を受けて一つの事業を經營してゐるのだといふ建前を露骨にしてゐる▲——之らの觀念はアメリカのルーズベルト大統領がやつたニューディルに似たところがあるが、時代は國家管理と厚生經濟主義に置きが置かれだしたことに注目せねばなるまい▲甘蔗の搾り粕たるバガスの利用價値が高まつて來たので、バガスを製紙テキス等の原料に供する方面では、バガスを製糖會社から買受けるに就て相當悩んだ形跡があるのみでなく、不利な條件で契約した向きもあるやうだ▲何でも新竹の新竹、竹南兩工場のバガスは來期の分から或程度まで臺灣興業へ讓渡する事になつたがその條件は石炭一に對しバガス二の割合で代金支拂ふ外に百斤に付十錢の割增付だから合せて四十錢位になるさうだ▲此外に、バガスの代りに石炭を焚くのでタクマ式ボイラー二本を臺業から新竹へ提供する筈、新竹製糖新竹工場のバガスを一部解放して內地に送り姉妹會社中央製紙の手でテキスに仕上げ製版めてゐるから興業との間に生產制限と販路の協定を爲し名古屋以東は中央製紙が以西を臺灣興業が擔當販賣することが條件ださうな▲テキスは製造業者が全島に七箇所も出來一萬噸の方は新竹が入んだ初期と違つて今は競爭期に入つた爲めか生產過剩となり市價が一坪一圓遂に低落して所謂原料高製品安となり今は全く採算不引合となつてゐる▲斯うなると臺糖が有利な條件で興業へバガスの讓渡契約をしたのは賢明だと云へる、明治製糖蒜頭工場の來期のバガスも過去三ケ年の契約値より相當有利な條件で契約したさうだ▲興業も紙業を合併して大きくなり多々益々原料を多く要する次第だから臺糖よりも嚴重にして命懸けでバガスに或程度まで賴らなければならぬ事情は重々お察しする。

經濟時事

商工會議所の反對で
馬場財政窮迫
豫算編成期を前にして
いよいよ相剋圖を現出

馬場財政に對する經濟界全般の空氣は一時とは全く趣を異にし、大體に於て愛想盡かしをしようとして居る、商工會議所の增稅緩和の運動や

◇…**銀行合同** に對する反對は明らかにその間の消息を物語つて居るかの觀がある、即ち商工會議所は今度の增稅計畫が餘りに財界を壓迫するに過ぎないと意見を有し、增稅の內容を檢討し、その緩和方を運動しようとして居るし、銀行合同に至りては、ただささへ昭和二年の金融恐慌此の方二三流銀行は大銀行に合併されたので、中小商工業者としては、資金の途を斷たるるに至つたが、今後若し銀行合同となり

◇…**一縣一行** 主義ともならば中小商工業者としては全く融通の途を斷たるるに至るだらうといふので極力これに反對しようといふのである

◇

は商工業者の想像外の苦心があるし歲出の膨脹に依る歲入出の不均衡で、今日の處では更に國家財政上の破綻を見なければならぬといふ所から增稅を決意し、それに關する種々の計畫を進めて居るが、それに於て、財界に急激な變化を與へぬ程度に[illegible]とするもので

◇…**財政當局** [illegible]

出來ないのである。しかも經濟全面的の大增稅を斷行しても年々の豫算の膨脹には必然的であり、殊に軍事費の膨脹には著しいものがあるので、國民赤字を增發することは出來ない、依然として厖大な赤字公債を發行して行かなければならぬ、其處で馬場藏相としての苦心があり、銀行合同の如きもそれに依つて全國の銀行を統制し、大藏省としての讀みを利かさうといふのである、そしてその間に於て市場の公債消化を容易にしようといふのである

◇

◇…**市場消化** [illegible]手段たる銀行合同には反對だといふので馬場藏相としては全く兩面から挾まれて、[illegible]

◇…**簡易保險** [illegible]

◇

商況（十八日）

臺中米價（十八日）

蓬萊米一圓三七錢、出來高[illegible]袋、在來米四六、〇七一袋、九錯二、〇一〇袋（員林市場）

島內米肥

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

十八日調現在

北部一期蓬萊米	一一、一三	大高
中部一期蓬萊米	一一、三五	四高
南部一期蓬萊米	一〇、八五	一五安
北部一期丸糯米	一〇、〇五	五高
中部一期丸糯米	一〇、一八	同事
南部一期丸糯米	九、八〇	同事

一期蓬萊米	一八、二九四袋
一二期蓬萊白米	三三、〇六三
一期丸糯米	一六、五一二

高雄在庫米

十八日調現在

二期在來白米	三三
一二期丸糯白米	六三
合計	一六八、五〇六袋
玄米	二四七萬（三、一九三萬）
一期蓬萊米	四七、八三八袋
一期丸糯米	一、三三五
一期丸糯白米	二七四
一期長糯米	三二
一期在來米	一五六
一期在來白米	四、一三一

正米市況後場

	當限	中限	先限
一期蓬萊米	一〇、九四	一〇、九一	一〇、九七
	[illegible]	[illegible]	[illegible]

島內肥料相場

現物特殊會社建値

臺灣肥料	一四七〇錢
硫安	一〇圓一〇錢
同	九圓一〇錢
內地過燐酸（七貫九八一五%）	一圓〇七錢
同（七貫九八一九%）	一圓二〇錢
硫酸加里四八%	一四圓〇〇錢

期米

大阪期米後場

	當	中	先
寄	三三〇	三四三九	三三五七
	三三一	三九	五七
	三三〇	三九	五七
	三三二	三九	五八
	三三二	四〇	五九
引	三三三	四四	六〇

東京期米後場

	當	中	先
寄	三四二三	三二二	三二四〇
	二五	二四	五〇
高	二五	二四	五〇
安	二三	二二	四〇

神戸期米後場

	當	中	先
寄	三二八九	三二七三	三二二
高	九四	七三	二〇
安	八九	七一	二〇

堂島米況前場

【大阪十八日發】前場寄付は政府米拂下げ說と期近ボンヤリを移し先は四場寄替利喰等に二十二圓四十錢と十一丁方下放れて始めアト夜來の否氣と期政買支へに節々高く引値は五、四錢と月初從來の新高値に終つた

堂島米況後場

【大阪十八日發】後場は新先限寄付に先は三十二圓五十七錢と新高値に寄りアト前物小段み五十八錢から五十九錢と新値を切り六十錢丁度と飛翔して大引

堂島雜觀

【大阪十八日發】地方筋買に新高値示現の氣先作ら米穀統制委員會で近く政府米拂下げ決定は不可避なるべしとされ忽ち賣氣沮喪し十一丁方の大下放れを演じたが夜來の否涼と強氣の防禦買に突込買を警戒され復も好轉し前月の高値を拔いて更に新高値に吹上げ賣方の崩れもあり六十錢の新値を現出し[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況前場

【東京十八日發】[illegible]

東京株況後場

【東京十八日發】[illegible]人新の九十錢安を初めその他五、六十錢方下押し砂糖株、日魯系諸株も三、四十錢乃至五、八十錢安その他肥料株、石油株も五、六十錢乃至七、九十錢安となり東株は短期安に連れ約一圓安、新東一圓四十錢安と引けた、短期、新東は離株買に對する保險賣と筋目の事情に從つて約定せず戾り賣の情勢にあり百二十一圓十錢と二十錢安に寄附いてアトずりく買氣はれて一兩株に落込み結局一圓丁度の安値を付けて二十一圓二十錢と引けた、他の諸株も賣疲れの傾向著しくジリ安の模樣にあつたが特に新鐘、人絹株、肥料株等の保落注目された

絲況

大阪棉絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

穀肥

神戸豆粕

[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

食慾の減退…
疲勞・便秘
消化不良

何れもVB複合體が體內に不足するため

榮養學

上の研究によると「夏の暑さに對へるためエネルギーの消耗率が多角度に增加する。これに對して、不斷の二三倍から數倍するVB複合體の補給を必要とするにかゝはらず、これを無視するから種々の胃腸障碍や脚氣の罹患率が激增する」と教へて居ります

夏の健康

…を保持するには先づ不足したヴイタミンB複合體を充分に補ひ、食物の消化を早めて滋養分はどしどし血液化させ、不要分は滯らせることなく、規則的に體外に排泄させて、胃腸內を常に清淨にし、病菌繁殖の餘地なからしめて置くことが必要です。

肉體又は頭腦を過勞する人にエビオス錠が好適です。

これは强力ヴイタミンB複合體と各種酵素との協同作用により、胃腸の組織を丈夫にして、消化液の分泌を旺んにし、食物の榮養化を助成し體內の血液を淨化する作用があります。

特に勤勞階級の人々が、活動力を維持するためのエネルギー源として、又食慾の減退や疲勞、便秘、睡眠障碍などの防止に…エビオス錠が健康者からも病弱者からも旺んに賞用される所以です。

【藥物としての麥酒酵母】[illegible]

三〇〇錠……一・六〇
一〇〇〇錠……四・八〇
粉末もあり

胃腸にエビオス錠

大日本麥酒株式會社
株式會社 田邊元三郎商店
株式會社 田邊五兵衛商店